

## 台湾の山旅

投稿者：山本恵昭 投稿日：2012年12月31日(月)12時35分13秒

12月23日～29日、妻と台湾に行ってきました。

まずは、台湾中部の阿里山周辺で、紅檜の神木群を見学。樹齢2700年、壁のような巨木から生命力をもらった感じです。また、大塔山2663mに登ったり、越田さんではありませんが可愛い阿里山森林鉄道にも乗ってみました。

もう1ヶ所の目的地だった拉拉山の神木林には、タクシーチャーターしか行く方法がないとことで諦めました。その代わり、鉄道とバスを乗り継ぎながら台湾を一周してきました。夜市で屋台の台湾料理を食べまくり、太魯閣渓谷で岸壁をくり貫いたトレイルを歩いたり、温泉や冷泉に入ったり、あっちこっち寄り道の旅を堪能しました。

台湾の人は、親切でやさしい方が多く、色々なところで助けていただきました。



## Re: 雪見会

投稿者：山本恵昭 投稿日：2012年12月30日(日)00時44分5秒

> [No.1787\[元記事へ\]](#)

飯田様

いつもお世話になります。

私は、18日(金)夜発、19日(土)朝着で1泊。20日(日)午後発で夜帰宅予定です。

近いうちに、神戸大側の参加希望の方をまとめて連絡させていただきます。

## 雪見会

投稿者：飯田 進 投稿日：2012 年 12 月 24 日(月)12 時 08 分 31 秒

雪見会に参加される方。1 月 1 0 日までに、ご返事お願いします。

みなさんよいお年をお迎えくださいませ。

## KAC 水野健次郎さんとM. エルゾー-オーク

投稿者：廣瀬健三 投稿日：2012 年 12 月 22 日(土)14 時 57 分 35 秒

昔、今は亡き健次郎さんとエルゾークの交遊話が日経に写真入りで大きく載ってました。その記事先般から探すも、ついに見つからず。""凍傷で指が欠けてるので、特別のゴルフパターを贈った。チェルビニアと一緒にゴルフを楽しんだ。""30 年程前の記事。チェルビニアは小生の記憶違いかも。エルゾークは当時フランスのスポーツ大臣、水野さんはミズノの会長。そんな事で、K A C と甲南関係のスクラップや写真を沢山見直しました。カンロク森本兄が 10 年ほど昔に、鶴木と行った西堀栄三郎探検の殿堂で撮ったウノキの写真など出てきました。この殿堂には、先月山歩きの帰りに、平井一正先生や J A C の人たちと行ってきました。西堀氏がヨットにも凝っていて、息子さんと二人で大型ヨットを造ったことを知り、ビックリした次第です。

## 雪見会

投稿者：雨宮 宏光 投稿日：2012 年 12 月 21 日(金)19 時 40 分 6 秒

飯田君

お世話ありがとうございます。

18 日の夕方前田館に入ります。岡（関学 O B）雨宮 安井 塩崎の四名です。

食事は 18 日夜から 20 日朝までを準備ください。

## 雪見会参加

投稿者：田邊 潤 投稿日：2012 年 12 月 18 日(火)15 時 07 分 44 秒

飯田さん

いつもながらお世話になります。

1 8 日の午後に前田館に入ります。夕食のご準備をお願いします。

ガチャ

## (無題)

投稿者：飯田 進 投稿日：2012 年 12 月 18 日(火)10 時 06 分 18 秒

谷君

1 9 日夕食とらずに帰るの？それとも夕食摂ってから帰るの。

## Re: 雪見会

投稿者：谷 勇輝 投稿日：2012 年 12 月 17 日(月)23 時 50 分 23 秒

> [No.1775\[元記事へ\]](#)

飯田様へ

毎年御世話になります。

小生、今年は 20 日仕事のため、19 日のみ参加させていただきます。

(18 日夜離阪、19 日の朝前田館にて皆さんと合流。尚、朝食摂ってから合流します。)

どうぞよろしくお願い致します。

---

### モーリス・エルゾーク死去

投稿者：越田和男 投稿日：2012 年 12 月 16 日(日)22 時 09 分 31 秒

昨日の朝日の夕刊で訃報に接しました。享年 93 歳。

名著、当時のベストセラー「処女峰アンナプルナ」に登場する隊員のほとんどが亡くなられたことになりますね。高校生の頃、この 1950 年のフランス隊による初めての 8 0 0 0 m 峰の壮絶な初登攀物語に興奮させられた思い出があります。

我々の年代のものは、今でも物語の登場人物、リーダーにして初登頂者のエルゾークと、ルイ・ラシュナル、そしてリオネル・テレイ、ガストン・レヴィファー、ジャン・クジー・・・あたりまでは、すらすらと出てくる方が多いことでしょう。

当時のメンバーでヒマラヤ再訪者となったのは、マカルーに初登頂したリオネル・テレイとジャン・クジーぐらいでしょうか。

エルゾークの死去で 8 0 0 0 m 初登頂時代も遙か昔の歴史の彼方となりました。

---

### Re: 西濱さんへ

投稿者：西濱昌典 投稿日：2012 年 12 月 16 日(日)18 時 28 分 50 秒

> [No.1779\[元記事へ\]](#)

福田信三さんへのお返事です。

うわっ！

温泉が近所にあるなんて知りませんでした。

しかもしょっちゅう横を通過しています、その温泉。

ただの銭湯かと思っていました。

---

### 西濱さんへ

投稿者：福田信三 投稿日：2012 年 12 月 13 日(木)18 時 18 分 31 秒

すごいねー

武庫川団地から口座の滝まででも相当あるでしょう。

その頑張りはお父上にも通じていること間違いなしですよ。

時々、武庫川温泉に行きます。そんなところに 50℃以上の温泉がわいてるなんて不思議ですね。

## 武庫川～六甲山～三宮

投稿者：西濱昌典      投稿日：2012年12月12日(水)08時59分44秒

1ヶ月前に父が他界し、私が始めて父に連れられて登った山道である「高座の滝～山頂」のルートを追悼山行しました。自宅の武庫川団地から六甲山山頂を経てハーブ園、三ノ宮駅とジョギングと歩きを交えて約5時間、足攣りまくりのへろへろ山行でした。

## 飲み会

投稿者：塩崎将美      投稿日：2012年12月9日(日)21時39分53秒

有志が集まり梅田（新地と言いたい所ですが第三ビル）で忘年会をやりました。  
一番上はカンさん、一番若手は恵昭君。





投稿者：山本恵昭 投稿日：2012 年 12 月 4 日(火)22 時 04 分 58 秒

12月1日神戸大山岳会の緒方俊治様（60歳）が富士山で滑落されて亡くなりました。  
今日、お通夜に参列してきました。  
明日、葬儀が行われる予定です。

◆葬儀 12月5日(水) am11:00 三田メモリアルホールやすらぎ  
三田市対中町4-4 電話 079-563-1142

---

## 雪見会

投稿者：飯田 進 投稿日：2012 年 12 月 4 日(火)10 時 07 分 26 秒

雪見会

1月19, 20日 中心に行きます。ふるってご参加ください。尚ご家族連れの方、その旨  
申し出て下さい。ご返事は、このページから小生まで。

---

## 茨城の山ふたつ

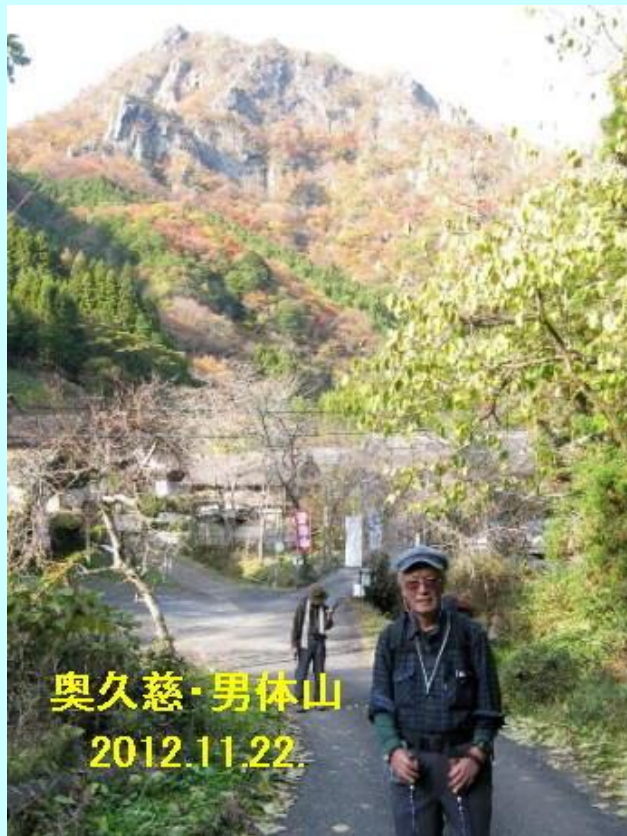
投稿者：越田和男 投稿日：2012 年 11 月 24 日(土)17 時 16 分 47 秒

> [No.1773\[元記事へ\]](#)

今週（11月21～22日）は秋晴れのもと、茨城の山を歩いてきました。茨城県の山といえば、筑波山くらいしか思い当たらない方が多いでしょうが、今回歩いたのは、袋田の滝で有名な久慈川上流域、奥久慈の山々です。会社仲間との一行三名。泊まり場は、山中の一軒宿「湯の澤鉱泉」（@¥11,000-）まずまずでした。

初日は、宿の近くで名前につられて選んだ「熊の山 310m」。久慈川左岸の段丘上の静かな山里から標高差 250m を小一時間。頂上直下 210 段の急な石段を登り切ったら、見晴らし抜群の頂上に着いた。小さな神社があり、山名は熊の山だが、神社名は熊野神社だった。南西方向に筑波山、同じ方角に遠く富士山が望めるはずだが、この日は霞んで見えなかった。その代わりと言っては何だが、川を挟んだ対面に、小さいながらも富士山様の 361m の小ピークがあり、土地の人は盛金富士と呼んでいるらしい。

翌日は、やはり久慈川左岸の、断崖絶壁で有名な「奥久慈・男体山 654m」。修験道の行場だったらしく、南麓に古分屋敷だとか大円地とかの古風な名前の集落がある。見上げる南壁は 200m くらいはあるうか。一般ルートは、東の鞍部の大円地越を経て、稜線をつたうもので、我々向きだが、南面はストンと切れており、要所には「転落注意」の標識がある。標高差 450m くらいで、2 時間で登れた。人気のある山らしく、平日なのに地元の高ハイカーが多かった。祠のある頂上には、無線のアンテナもあって無料だが許せる範囲で、紅葉の残る晩秋の眺望を楽しんだ。



## 雨の摩耶山

投稿者：山本恵昭 投稿日：2012年11月24日(土)00時44分7秒

せっかくの3連休ですが、諸般の事情で遠出もできない。

今朝、新神戸へ出迎えの仕事があったので、ついでに摩耶山に登ってきました。ちょうど行われていた六甲全山縦走のトップグループのペースにつられて、新神戸から摩耶山まで1時間40分ほど。自分でもなかなかのペース。須磨浦公園から頑張ってきた方々を抜いていくのは、N氏の快感でした。

生憎の雨の中、山頂の東屋は暖かい飲み物や食事を用意したサポートメンバーで一杯。隅っこでラーメンを作っていると、見ず知らずの方からホットレモンをご馳走になりました。

コーヒーで一息入れて新神戸へ下山しようと思うと、ちょうど、全山縦走のピークのタイミングと重なり登ってくる人の大行列。

仕方がないので、地藏谷経由で下山。誰にも合わない静かな山の中、足元は黄金色、山肌はパッチワーク。様々な木々の黄葉、紅葉がとても美しかったです。

市が原まで下りて来ると人だらけ。トイレは大行列。新神戸駅も人だらけ。  
喧騒と静寂の極端な1日でした。

### ありがとうございました。

投稿者：matsunari 投稿日：2012年11月21日(水)09時33分25秒

初めて参加させて頂き、有難うございました。  
日ごろの鬱憤を晴らすべく、平井さんのバランタインを  
空けてしまい申し訳ございません。

武田さんが差入れして下さった鹿肉とバランが非常に相性が良く  
どちらも美味しく頂きました。

今回参加させて頂き色々新鮮な事がありました。  
浜坂という、カニで有名な産地でもロシア産のズワイの方が安いのにも  
驚きましたし、そもそも隣で売っている事にも驚きました。

生憎の道路事情で集合場所にも辿りつけず、キノコも取れなかったのは  
非常に残念でしたが、大森さんが苦勞して採取されたキノコ、山本さんが  
以前採取されたキノコを頂くと当たり前ですが、スーパーのよりも格段に  
美味しかったです。

また、是非参加させて下さい。

### Re: 東哲也さんをご存知ですか？

投稿者：東 哲也 投稿日：2012年11月20日(火)22時27分49秒

大森さん  
掲示板管理者様へ  
(そして、まなぶへ)

長友学さんからの「搜索願？」の連絡、有難うございました。

早速、彼に連絡のメールを送る事が出来ました。

彼とは私の故郷、宮崎県日向市で中学からの友人です。  
一緒に自転車旅行や山や海へと、とにかく二人ともウロウロしていました。  
しかし、ベツリと一緒ではなく、お互いにソロでも認め合っていた気がします。  
私が高2の夏に、一人で屋久島の宮之浦岳に行った帰り、鹿児島へ向かうフェリーの中で  
偶然にもやはり一人の自転車旅行中の長友君（まなぶ）に逢った事があります。  
常にどこかで接点を持つ心からの親友でした。

(当時の宮之浦岳は今の様に整備されてなく、トロコ道にウジャウジャと横たわる蛇を跨ぎながらの登山でした。3日山中に居て、二人にしか会わない程の、静かな山でした。)

今年の5月にかなり久しぶりに日向市へ帰った際に、  
まなぶの家の周辺を探りながら、通ったのですが、すっかり変わってしまった街の風景に  
彼の家を見つけることは出来ませんでした。  
大分から出るフェリーに急ぎ、深くは探せませんでしたが、  
その彼が、私を探していたとは正直驚きです。

こうやって旧友と連絡をとれたのも、この山岳会の掲示板のおかげです。  
甲南山岳会 HP、それに掲示板を管理・運営されている皆様に、心から感謝しています。  
本当に有難うございます。

この恩返しは、次期のどこかの山行・山飲み・スキーの行事の際に、  
しっかりとお酒と食料をボツカすることでお返し出来ればとおもいます。

本当に有難う御座いました。

---

### **カニ・キノコのお礼**

投稿者：平井 幹男 投稿日：2012年11月20日(火)08時45分59秒

今回は天気が悪い中、楽しい一時を過ごさせていただき有難うございました。特に山本君には何から何まで準備していただき申し訳ありませんでした。大森君のいつもながらの見事な仕分け、武田さんの豪華な差し入れ、焼きの浪川さん、話題豊富な柏さん、若手の松成君、紅一点の山本嬢と楽しいメンバーの宴会となりました。僕は息子に四駆の争奪戦に敗れ、林道でスリップの連続、来年は必ず争奪戦に勝つと心に誓いました。来年のスズコ、カニキノコでの再会を今から楽しみにしています。まずは、お礼まで

---

### **カニ・キノコのお礼**

投稿者：大森雅宏 投稿日：2012年11月19日(月)23時28分13秒

天気はもうひとつだったんですけどね。今年も楽しくおいしく過ごせてありがとうございました。  
もうひとつの天気にあいまって風邪気味の体調不良、でも、遊びは楽しい。

カンさんがおいででなかったことや、いつもの塩崎さんの顔がなかったのは少しさびしいのですが、若手の松成君(30代!!・私も若いときあったんですけど)や山本JR(20代!!!・もう忘れてますね卒業したてのころ)のご参加もあって、楽しい時間でした。

武田会長はじめ皆様ありがとうございました。山本リーダーには毎度お世話になってこちらもありがとうございます。

---

### **雨のカニキノコ**

投稿者：山本恵昭 投稿日：2012年11月19日(月)22時02分31秒

生憎、雨のカニキノコ会となりました。

土曜日早朝、平井さんと合流して小雨の中、林道を車で上がっていくと、路面に積雪が。平井さんの前輪



駆動車ではスリップしたので、うちの一応四駆に乗っていただいて行ける所までと進む。それも束の間、畑ヶ平よりかなり下で車の腹がつかえて進めなくなる。

何とか車の向きを変えて駐車し、林道沿いを散歩。積雪 30 cm ほどで、長靴に笠というスタイルで倒木を見つけては雪を掻き退けキノコ探し。さすが大森さんだけがナメコを少々発見。雨もひどくなってきたので、早々に切上げて下山。車で下っていると、松成さんと合流。浪川さんと武田さんに娘の携帯で連絡し、浜坂港へ向かう。

サブメニューのつものカニ祭りに行くが、人一杯、雨ザザ降り、無料のカニ汁終了と、良い事無し。浜坂駅近くの食堂で昼食を食べて、浜坂温泉で温まる。

買出し後、キャンプ場を覗きに行くと屋根のある炊事場を無料で使わせてもらえることになった。雨の中有り難い。

明るいうちから、香住鶴で喉を潤わせながらセコガニでスタート。武田さん、浪川さん、柏さんも適宜合流されて、下見で収穫した冷凍キノコと大森さんの獲物を入れてカニキノコ鍋、そのうち炭もいって焼きカニと、いつものフルメニュー。いつもながら、気の良いメンバーでウダウダと雑談が楽しい。それぞれ順次出来上がって、車中泊。

日曜日、競りはカニの漁獲が少なかったようで、例年よりは小ぶり、数も少ない。大森さんに仕分けていただいて、家路に。

ご参加の皆様、有難うございました。来年に期待しましょう。

---

## **岳人 会報ノート**

投稿者：福田信三      投稿日：2012 年 11 月 18 日(日)17 時 46 分 47 秒

井上さん

記事のご紹介、ありがとうございます。

概要が上手くまとまっているのには驚き。

貴方が送っていただいているのですか？

---

## **岳人に山岳寮**

投稿者：井上 知三      投稿日：2012 年 11 月 17 日(土)08 時 42 分 28 秒

一昨日、岳人 12 月号が届きました。会報ノートに山岳寮が紹介されていたのでご報告いたします。確か一昨年にも取り上げられたように思います。みなさん是非ご覧になって下さい。



**甲南山岳部・山岳会**  
「山岳部」第57号  
B5判 1123ページ

甲南山岳部のOB会の会誌。会員もだいぶ高齢となり、山行記録よりも、年齢に合った軽登山や観光をかねたトレッキングが増えていくという。そんな内容もこれからのリタイア組には参考になる。

まず巻頭は追憶。戦前、戦冬期の穂高で活躍し、鹿島槍荒沢奥壁南稜の初登攀者、伊藤文三さんの思い出など。

山行編では、2011年8月の

光岳リンチョウ沢。キナバル登山。赤石沢から赤石岳。

山岳鉄道の記事が楽しい。1960年代から世界各地で乗った山岳鉄道を紹介。ヨーロッパのほか、カナダ、ニュージーランド、インドのカルシヤン・ダーズリンを結ぶダーズリンヒマラヤ鉄道、中国の西藏鉄道、南越鉄道（カシエガルー・吐魯番）など、見事な車窓展望についての解説付きで、ずらりと並ぶ。

後半では「単独行 転落 極限行を考える」という論文。長谷川恒男、ソロクライマーの中嶋正宏と鈴木謙三、メスナーなどの登攀を取り上げている。

〒560-0052 大阪府豊中市春日町5-1-3 201 井上 方

## 富士山

投稿者：福田信三

投稿日：2012年11月16日(金)18時03分22秒

最近はこのような荘厳な富士山を見ることが無くなりました。

時々飛行機から見下ろしはしますが、富士はやはり地上か海からですね。

良い写真をありがとうございました。

## 丹沢・爺様の遠足

投稿者：越田和男 投稿日：2012年11月16日(金)14時52分28秒

一昨日、米山バブさんの発案で、越田が場所決め、平井センキチ、飯田も参加して、オジン4人組で晴れた秋の一日を丹沢の烏尾山 1136m で楽しんだ。

登り口は、水無川の古い林道をつめた新茅山荘前の駐車場。2～30年前にしょっちゅう通った、未舗装でガードレールもあまりない気分の良い林道だが、随分長く感じられた。登り口から山頂まで、標高差650m、2時間の登りだが、これもまた、以前と比べようもないほど長く急峻に感じられた。元気なバブさんと超ゆっくの越田では、少々差はついたが、なんとか休憩込みで2時間半で登り切った。

烏尾山荘は健在で、小屋の主か、アルバイトの人がは聞かなかったが、我々の登山中にダブルボックで重荷を担ぎあげているのに出あった。きっと山小屋に泊まって星を見ようなどと、週末には山ガールで賑わうのだろう。

紅葉には一寸早かったが晴天に恵まれ、山頂からは360度の展望。富士の北東面もまじかに、伊豆の山々、真鶴半島、相模湾などが楽しめた。風が少々きつてあまりゆっくりと山頂でのワイン付きランチを楽しめなかったけれど、まずまずの満足度。計画ではさらにひと登りして、三ノ塔 1205m まで足を伸ばすつもりではあったが、その山頂を見上げただけで皆さんギヴアップ。

転ばぬようにゆっくり慎重に下山の途につき、1時間半後に無事駐車場に帰りついた。  
元気なバブさんは、このあと銀座に直行して夜の部をこなすとのことだった。



---

## Re: 東哲也さんをご存知ですか？

投稿者：長友学 投稿日：2012年11月16日(金)00時29分19秒

> [No.1761\[元記事へ\]](#)

大森雅宏さん

早速のご協力、本当にありがとうございます。

感謝感謝です。

彼は中学時代からバレーボールをやっており、自転車旅行や山行も1人でこなすタフガイでした。

また、彼のお姉さんも弟に似合わず小柄だけど元気のいい姐ごでした（笑）

そんなお姉さんとも対面したいなーと思っています。

中国はまだアウトドアはこれからという感じです。

日帰りは多いのですが、テントで寝泊りするという習慣が無いですね。

（テントに泊まっているのは貧乏人という意識（！）があるようです）

さらに、へたに山とか入って軍施設だったりすれば捕まってしまう（汗）

もし彼と連絡が付いたら、日本に帰ったときに積もる話をしたいと思います。

できれば、キャンプに行きたいですね～

> 最近メールのやり取りはないのですが、わかっているいくつかのアドレスに貴兄の書き込みについて連絡しています。

> 彼からのコンタクトをお待ちください。

>

> 81年正月、大雪でした。麓に下りてきた当時一年の東君に「エライ体験やったなあ」と声をかけたら「予想外のことばかりで、ワクワクしました」と返事をもらいました。

> 結構タフな兄ちゃんでした。多分今も。

<http://happyinc.seesaa.net/>

---

### **Re: 東哲也さんをご存知ですか？**

投稿者：大森雅宏 投稿日：2012年11月15日(木)22時29分14秒

長友学 さま

東哲也君の消息をお尋ねの書き込み拝見しました。



最近メールのやり取りはないのですが、わかっているいくつかのアドレスに貴兄の書き込みについて連絡しています。

彼からのコンタクトをお待ちください。

81 年正月、大雪でした。麓に下りてきた当時一年の東君に「エライ体験やったなあ」と声をかけたら「予想外のことばかりで、ワクワクしました」と返事をもらいました。

結構タフな兄ちゃんでした。多分今も。

### 浜坂へ

投稿者：kannroku 投稿日：2012 年 11 月 15 日(木)22 時 11 分 13 秒

大森様、恵昭様色々と段取りありがとうございます。芦屋 6：45 発で柏・浪川・森本行きます。

よろしくお願い致します。私はテント、寝袋、日本酒持参。あとはよろしくお願い致します。

### カニキノコ予定

投稿者：山本恵昭 投稿日：2012 年 11 月 15 日(木)21 時 43 分 48 秒

土曜日天気が悪そうです。この 1 週間の天候では上は雪かも。畑が平には上がれない可能性もありますね。大森さんと私と娘は、金曜夜発はやめて、土曜早朝発とします。

土曜日朝 5 時頃神戸発。

雪がなければ、8 時頃畑が平着。そのまま森へ入ってキノコ狩り、温泉経由買出し、浜坂の公園で 15：00 頃宴会準備。

雪で登れなければ、そのまま浜坂港カニ祭りへ。買出し後、15 時頃公園へ。

皆さんはどのパターンで動けますか。

平井さんは、平井号で京都発 8 時頃畑が平目指して？それとも、ゆっくり出発されて浜坂へ直接こられますか？

武田さんは、武田号で単独直接浜坂へ。

カンさん・柏さん・浪川さんは、柏号で 10 時頃畑が平を目指してこられますか？浜坂へ行かれますか？

松成くんは、松成号で 10 時頃畑が平を目指して？

雪がなくて、10 時頃から山に入られるようなら、山の中で「コーナン」コールしてください。先に森に入っていますが、声の方向へ合流します。

雪で登れないときは、浜坂港カニ祭りに行こうと思います。

娘の携帯電話で、その旨連絡を入れようと思います。携帯番号の連絡をお願いします。

### 東哲也さんをご存知ですか？

投稿者：長友学

投稿日：2012 年 11 月 15 日(木)02 時 26 分 1 秒

皆さん初めまして。

高校の時の同級生で当時の自転車、山登り友達だった

東哲也（あずまてつや）さん・・・1984 年卒業（のはず）

をさがしています（哲也の漢字が合っているか自信ありません）

一浪後に甲南大学の理工学部に入り、山岳部に入部し 81 年 1 月に雪山で  
遭難しかけたのは

その後帰省した時に本人から聞いています。

お姉さんやお母さんとも仲良くさせていただいていました。

卒業後に高槻ボイラーかホシザキ電機に入社した所までは本人から聞いたので  
すが

その後がまったくわかりません。

私は現在中国の大連市に滞在していますが、  
名前を呼び捨てで付き合えるのは、やはり大学くらいまでの友達です。

いつか会いたいなーと思いながらも 25 年以上過ぎてしまいました。

もう何年も前からネットで捜しています。  
どなたか、ご存知の方はいらっしゃいませんか？

<http://happyinc.seesaa.net/>



## カニキノ

投稿者：山本恵昭 投稿日：2012 年 11 月 13 日(火)23 時 39 分 12 秒

今日は大荒れの天気、県北の山は雪だったのではないのでしょうか。

参加者、今のところお伺いしているのは、

武田さん（直接浜坂へ）、カンさん、柏さん、浪川さん、平井さん、大森さん、松成くん（17 日宴会後帰  
宅）、山本、（山本娘？）、

以上 8（9）名です。

あいにく、土曜日は天気が悪そうです。キノコは雪の下かも知れませんね。

木曜の夜くらいまで様子を見て、あまり天候が思わしくなければ、山には入らず浜坂へ直行しようかと思いま

す。温泉入浴、早いうちから宴会という手もありますね。ちなみに、17 日浜坂港でカニ祭りをやっているようです。

## 新雪の穂高

投稿者：松下哲夫 投稿日：2012 年 11 月 13 日(火)21 時 29 分 18 秒

1 月 3 日から 4 日新雪の穂高を觀に徳本峠へ行きました。3 日凍て付いた上高地にアイゼンが要るか  
もと思いながら雲におおわれた明神岳を横目に徳本峠を目指して雪道を登りました。峠に約 1 時間寒さに  
耐えながら雲が切れるのを待ちましたが新雪の穂高を觀ることが出来ませんでした。徳沢園で 1 泊し翌 4 日  
は朝より快晴で今日は絶対に好い景色が期待出来ると再度、徳本峠に登り觀られた景色の写真を投稿し  
ました。

ちなみに、4 日の徳本峠の登山道は 3 日より凍った場所が多くアイゼンを持って行かなかった事を反省しまし  
た。

## 写真の投稿

投稿者：管理人 投稿日：2012 年 11 月 13 日(火)09 時 23 分 6 秒

松下哲夫（昭和 5 2 年大卒）君から写真が届きました。  
アルバムに U P しました

## カニキノ

投稿者：山本恵昭 投稿日：2012 年 11 月 6 日(火)00 時 22 分 7 秒

4 日の日曜日に扇の山に下見に行ってきました。

昨年崩れて通行できなかった畑が平林道は、補修工事も終わり通行できました。

今年は猛暑のせい、ブナの葉もまだ枝に残り、山々の黄葉・紅葉が綺麗ですね。いざ森に！と入っていけ  
ば、所々に雪が積もっていて驚きました。例年より 1 月ほど早いのではないのでしょうか。

例年では腐り落ちているツキヨタケ（毒キノコ）がまだ残っており、ムキタケは小さいものしかありませんで  
した。早出のナメコは虫だらけ、遅出のナメコはチビサイズ。

季節のうつろいが速いのか遅いのか。初秋の後、急に冬がやってきたような訳解らん感じです。

ともあれ、いくつかのチビナメコをチェックし、ポイントを GPS に記録しておきました。2 週間後、雪に閉じ込め  
られなければ、期待大です。

山に入られる方は 17 日 10 時に畑が平駐車場に集合ください。登山道横にもチビナメコがありました。

夕方、16 時頃から浜坂の公園でカニキノ鍋をしようと思います。宴会から参加の方は、16 時頃に以前  
使用していた公園へお越しください。18 日は競り市でカニを購入して解散予定。

私は 16 日夜発で 17 日早朝から森に入ろうと思います。ハードな森徘徊をご希望の方は 17 日 6 時ま  
でに畑が平へお越しください。

参加される方は、掲示板などでご連絡ください。

## お願い

投稿者：飯田 進 投稿日：2012 年 11 月 5 日(月)09 時 53 分 48 秒

パソコンが古くなったので買い替えたら、一か月で故障。メールアドレス吹っ飛んでしまいました。みなさんアドレスつくりにご協力お願いします。  
小生に メール打ってください。

### 京都の西山

投稿者：廣瀬健三 投稿日：2012 年 11 月 2 日(金)17 時 01 分 22 秒

先月 25 日、地藏山と竜ヶ岳に登りました。出会う人もおらず、静かな山道、数度の急登も全く気にならず、快調そのもの、大変悦にいてました。ところがです、首無し地藏からの清滝への下りで、急に足にガタがきて、崩れるようにこけてしまう始末。川を 3 M ほど見下ろしてのトラバースの箇所ではついに立てなくなりました。ここで落ちたらけがするなと、思った瞬間へなへなと腰を下ろしてしまいました。最後尾の人が異変に気が付き、平地に着くまで付き添ってくれました。嗚呼おじんになりけり。平地に降りてからの 40 - 50 分の歩きはほとんど問題なく、いったいあれは何が起こったのだらうと不思議に思ってます。その次の日は太ももに張りが残りましたが元気にテニスができました。同行の J A C の親しい人からは""日頃足使うテニスやっとなのちゃうの?!""とひやかしとも同情とも取れる言が出ました。最後の急降下を控え、リーダーから""これからの下りは相当きつく、日暮れになるかもしれないので、愛宕山山頂経由の E S C A P E ルートを希望者がおれば別途考えます""との事だったので、小生は即座にこれを選びたいと申し出ましたが、他に誰もおらず実現されずでした。小生三月に、下りで大転倒、急な下りは要注意と思ってましたし、視力が落ちて、特に下りの段差の感覚が掴めず難儀中なので、愛宕山経由を希望。眼科に行くと白内障が相当進んでる由。そういえば難なくこなしていた T E N N I S B A L L の返球ができなかったりしていました。下りの時こけまいと必要以上に踏ん張りすぎた事も一因かもしれません。山に登れば下り有りは必然。桑原くわばら。

### Re: カニキノ

投稿者：塩崎将美 投稿日：2012 年 10 月 27 日(土)07 時 17 分 27 秒

写真がうまく UP できませんでした、再度トライしてみます。



### Re: カニキノ

投稿者：塩崎将美 投稿日：2012 年 10 月 25 日(木)14 時 55 分 1 秒



残念ながら今年は参加できません。

今スペインをレンタカーで旅してます。

昨日はフェリーでモロッコのタンジェへ行き、初めてアフリカ大陸の大地に立ちました。

### **Re: カニキノ**

投稿者：谷 勇輝 投稿日：2012 年 10 月 23 日(火)10 時 53 分 8 秒

> [No.1742\[元記事へ\]](#)

カニキノの会、今年も参加したかったのですが、生憎 17 日は所用、18 日は仕事のため、今回は参加できません。。。本当に残念。

ご案内いただきましてありがとうございます！

### **赤とんぼ**

投稿者：福田信三 投稿日：2012 年 10 月 20 日(土)11 時 12 分 57 秒

裏山の五助ダムで赤とんぼが飛び始めました。

ヤマビルの話しの次はかわいい写真をどうぞ。

翅を取ったらトーガラシ、は可愛そうです。



### **ヤマビルの話**

投稿者：越田和男 投稿日：2012 年 10 月 19 日(金)22 時 18 分 33 秒

先日の甲南バットレスの話の中に蛭の心配する気配が全くなかったので、関西はいいなと思ってしまいました。関東の低山のヤマビルの繁殖は年々ひどくなっているようです。山麓のバス停には、車内に蛭を持ちこまないようにとの注意書きがよくあります。

実は、先月中旬ですが、群馬県北部の低い山（石尊山 1049m)登ったときのこと。登山口の駒岩という集落の公民館の前に駐車して、山歩きの身支度をしていたら、土地のオバサン二人が何やらもの言いたげに近づいてきた。曰く、ヒル対策は出来いるのかと。

「最近の蛭は尋常じゃない」

「スプレーは持って来たけど」

「そんなもの役に立たない」

塩を持って行けという。今更そんなこといわれてもと思っていたら、オバサンは 200g 位に小分けしてポリ袋

に入れたものをたくさん用意していて、各自に配ってくれた。蛭に食いつかれたら、ひっぱらずにナメクジ退治のように塩まぶしにすべしと。その上に、この山にはヘビも居る、マムシもヤマカガシも、熊も！とっておどかされ、仲間の一人りはここで山歩きをギヴアップ。残る4人も何だか出鼻をくじかれたが、あきらめる訳にもいかず、暗い気持ちでの出発となった。

集落を抜けて山道に入るところには、蛭注意の看板があり、塩水の入ったスプレータンクが備えてあった。有難く足元に塩水を掛けまくって、樹林帯に入ったら、やっぱり居ました居ました。小生トツプを歩いたので被害なし。2番手、3番手がやられるのが常識だとのこと。自然とみんなの足が速くなり、樹林帯を抜けるまでゆっくりリュックを置いて休む気にもならず、先を急いだら息が切れた。

下りも同様、樹林帯はひたすら駆け抜けた。途中携帯が鳴る。何だと思ったら、麓に残った仲間からで、オバサンが待っているの下山時間を知らせよと。集落到りつつかや、待ち構えたオバサンが皆の靴を脱げとって、裸足にさせられた。ヤッパリ居ました居ました。みんな足元に数匹が喰らえ付いていました。小生こんな所で靴を脱ぐのが面倒なので、駐車場に行ってからにするといっても許してくれない。パンツまで脱がされそうな勢いで抵抗できず。

なぜか強引なのか。聞けば集落到りつつかやを待ちこまれないようにしているのだとのこと。自己防衛と親切に感動して温泉地へと急いだ。以前、妙義山の麓を歩いたあと、温泉に着いて浴衣に着かえる際に吸いついた蛭を発見した経験もあったが、今回はお陰でそのようなことはなかった。

---

### 写真のUP

投稿者：管理人 投稿日：2012年10月19日(金)09時33分20秒

駒王 秋の集会の写真をアルバムに掲載しました

---

### 面白いキャンペーン

投稿者：塩崎将美 投稿日：2012年10月18日(木)06時23分5秒

AIR NEW ZEALAND から下記メールが届きました。

甲南大学山岳部 御中

突然のメールで失礼いたします。

ニュージーランド航空がユニークなキャンペーンを開始しましたので、是非、山岳部の皆様にも応募いただきたく、フライヤーを添付にてお送りさせていただきます。

これは、ニュージーランド航空とニュージーランド自然保護省（DOC）が、ニュージーランドの貴重な観光資源を多くの方に知っていただくために、ニュージーランドの9つのトレッキングコースをめぐる旅への参加者を募集するものです。

世界中から応募者を募り、最終的には4名が選ばれ2013年2月～4月に旅に出ます。

選ばれた方は参加中、ブログで旅の様子を配信していただきます。

キャンペーン URL: <http://greatwalker.theflyingsocialnetwork.com/japan>

もしよろしければ、お仲間で情報共有いただければと思います。  
どうぞよろしくお願いいたします。

ニュージーランド航空 広報担当  
株式会社エイレックス

## 後立山

投稿者：森本 投稿日：2012年10月17日(水)22時55分17秒

10月6日から10月10日にかけて立山室堂～一の越、東一の越、黒部湖～扇沢、針の木雪渓～針の木岳、赤沢岳・鳴沢岳・爺が岳～扇沢と歩いてきました。

天狗平の紅葉、後立山のの稜線と天気恵まれ快適な空中散歩を楽しむことができました。

岩小屋沢岳から真正面に見える剣岳、遠くには槍、穂高連邦が。その向こうには富士、八ヶ岳と360度の大パノラマでした。

針の木から鹿島槍のパノラマ 後に見えるのが剣、立山連峰です。 森本



## カニキノ

投稿者：平井 幹男 投稿日：2012年10月17日(水)08時17分25秒

電話連絡での催促に早速の回答ありがとうございます。予定を開けて待っています。

## カニキノ

投稿者：山本恵昭 投稿日：2012年10月16日(火)22時02分36秒

朝夕はずいぶん涼しくなり、カニキノの季節となりました。

今年は11月17日(土)18日(日)で行きたいと考えています。昨年のように小屋パターンか、浜坂の公園パターンか、まだ決めておりません。近いうちに何とか下見にいければと思っています。

まだ1ヶ月ほど先の話ですが、ご予定ください。

関学山岳部員で馬場島に慰霊碑がある伯父山本順三の関係で、10月28日にある関学の合同慰霊祭の案内を頂きました。せっかくの機会ですので、参加させていただきます。

### お世話になりました。

投稿者：柏 敏明 投稿日：2012年10月16日(火)19時58分26秒

駒王では、色々とお世話になりました。  
解散後、赤沢森林鉄道に乗り、鈴木頼正先輩に勧めて頂いた、  
中津川駅前の蕎麦屋「更科」で、美味しいソバを食べて帰りました。  
又、本日、幹事さんから写真を送って頂き、有難うございました。

K G A Cの南井さんから、「山嶽寮」寄贈の御礼のメールが届きました。  
南井さんのご了解を得て、掲示板に転載させていただきます。

拝 復

多少は秋らしくなりはっていますが益々お元気にご活躍のこととお慶び申し上げます。この度は「山嶽寮67号」拝受いたしました。  
有り難うございます。

毎年、充実した内容に羨ましく思っていたが、今年のは抜群に豊富な内容とK A Cを愛する皆様の心意気がひしひしと伝わってきました。

まずは山本恵昭さん始め皆さんが国内国外あちこちの山々によく出かけておられることに感心しています。何度か通過したパキスタンのカラコルム・ハイウエー、  
気になっていたフンザ奥のアッタバード湖の様子も良く判り現状に納得しました。  
コッシンの山岳鉄道の旅には恐れ入りました。  
飯田さんのドロミテ・スキー滑降の劔岳山塊への比喻による的確な表現。  
また、貴兄の九州クルージング報告、世界中で最も楽しい旅といわれるヨットの  
楽しみを知ることができました。それにしても毎日うまい物を食って、上手い酒  
飲んで、内外地元の良い仲間達と歓談して素晴らしい人生、至福の毎日ですね。  
また、アメサンの勉強家振りと博識には脱帽です。

最後になりますが伊藤ノンキさんのご冥福をお祈りしています。  
ノンキさんとは大関邸での花見会で数回お会いし色々とお話を伺っていました。  
素晴らしい大先輩を失われたことはK A Cにとっては大きな打撃ですね。  
今年の4月、大関邸で焚き火の火をくべながらグリーンさんが寂しそうにして  
おられたのが印象的でした。 — 中略 —

益々のご健勝をお祈りしています。まずは御礼方々感想まで

敬 具

2012年10月15日

南 井 英 弘



## (無題)

投稿者：平井吉夫 投稿日：2012 年 10 月 12 日(金)21 時 01 分 27 秒

山嶽寮（甲南山岳会通信第 67 号）読了。編集の福田さんと事務担当の井上さんに感謝。柏木宏文君の追悼、なかでもイイチャンのブラック登攀、ヨリイチさんの涸沢合宿でのクラサンの「粋な計らい」に関する記述に涙。コッシンの山の鉄道体験記に感嘆。山本恵昭さんの休みなき山行に羨望。アメサンの相変わらず石を投げるような文章に困惑と共感。

井上知三さんに、お願いがあります。東大「山の会」で伊藤文三さんと親しかった下記の人（日本山岳会評議員）に、この号を送ってください。

藤本慶光様

〒156-0043

東京都世田谷区松原 1-1-21

TEL 03-3328-1602

## 甲斐駒と仙丈

投稿者：山本恵昭 投稿日：2012 年 10 月 11 日(木)22 時 59 分 42 秒

7 日 8 日と急に予定が空いたので、妻を誘って甲斐駒ヶ岳と仙丈ヶ岳に行ってきました。

7 日北沢峠でバスを降りて 10 分、駒仙小屋キャンプ場でテント設営。その後、仙水峠経由で甲斐駒ヶ岳へ。生憎のガスの中だが、登山道も山頂も大混雑。帰りは双子山経由でテントへ。チュウハイで乾杯の後、すぐに赤ワインをグビグビと。焼肉もスタートし、小屋でおでんも購入。明るいうちから良い調子でテント前でごろ寝。

8 日快晴の中、藪沢小屋経由で仙丈ヶ岳へ。黄葉が朝日に輝いて美しい。下山は小仙丈ヶ岳経由でテント場へ。テントを撤収してバスで下山。

高遠の桜の湯で垢を落とし、そこで地元の方から「桜の季節にぜひおいで。帰りにローメンを食べてみたら。」と。教えてもらった伊那の「万里」という店でローメンを食べる。汁の多い焼きそばという感じだが独特の旨みがある。

高速代をケチって、ゴンベ峠を越えて中津川 IC から 9 日早朝帰宅。

黄葉が真っ盛りでしたが、朝は霜も下りて山の冬はもうすぐそこに来ています。





---

**Re: 桜谷軽便鉄道**

投稿者：山本 眞博 投稿日：2012年10月9日(火)18時23分10秒

> [No.1737\[元記事へ\]](#)

福田信三さんへのお返事です。

> 山本さん、伊丹さん、

>

> 横レス失礼します。

>

> この鉄道、いつかTVで見たことがありますが、いったい何なんですか？

> 単なるマニアとも思えないし。

>

詳しくは、伊丹先輩に。

私には、良く分かりません。

山本 眞博。

---

## 桜谷軽便鉄道

投稿者：福田信三 投稿日：2012年10月9日(火)18時14分28秒

山本さん、伊丹さん、

横レス失礼します。

この鉄道、いつかTVで見たことがあります、いったい何なんですか？

単なるマニアとも思えないし。

---

## 伊丹 徳行 先輩へ

投稿者：山本 眞博 投稿日：2012年10月9日(火)10時49分42秒

御存じと思いますが、妙見口の桜谷軽便鉄道が、11月4日の13時から15時、行われるそうです。

---

## 山嶽寮・岡本バトルス

投稿者：井上 知三 投稿日：2012年10月6日(土)13時38分6秒

事務担当より

昨日、福田編集長より送られてきました山嶽寮を仕事の合間に少しずつ作業をして全て発送いたしました。週末には会員の皆様の手元に届くと思います。福田 信三編集長本当にご苦労様でした。

岡本バトルスのお礼

企画の谷さん・諸先輩方楽しいひと時をありがとうございました。皆さんにおだてられ最近の道具を借りて登らせていただきました。とても楽しかったです。大森さんのアブミのお陰です。安井さんのお弁当・おつまみ感激です。ご馳走になりとても美味しかったです。

最後に明日の秋の集会で皆様にお会いできることを楽しみにしています。今回は渋谷さんの幹事のせいでしょうか？いつにもなく参加者も多く楽しくなりそうです。

---

## Re: 映画 ウェイ バック

投稿者：越田和男 投稿日：2012年10月5日(金)22時06分22秒

> [No.1733\[元記事へ\]](#)

雨宮 宏光さんへのお返事です。

残念至極。『ウェイ・バックー脱出 6500 Km-』は、去年の夏ぐらいから何時日本公開になるのかと期待していた映画です。東京は昨日と今日の二日間の上映で、後の祭りでした。

福田信三さんへ：

ついで失礼。今日「山嶽寮」拝受しました。ご尽力に感謝、感謝、感謝です。これから寝ころんでじっくり読ませていただきます。

甲南バトレス遠征隊の皆さんへ：

谷君率いる老若男女のバトレス登攀隊の様子を羨ましく、また楽しく拝見しました。横浜からだと一寸遠いですが、あの岩の独特の肌触りをもう一度実感してみたいです。

---

### 映画 ウエイ バック

投稿者：雨宮 宏光 投稿日：2012 年 10 月 5 日(金)19 時 45 分 28 秒

シベリヤの強制収容所から脱走しインドまで 6500 キロを歩き抜けた脱出記。  
甲南山岳会通信 66 号にこの原作のことを書いてます。

『ウェイバック -脱出 6500km-』予告編 - YouTube で検索してください。

上映館 梅田テアトル 10 月 6 日から

---

### 山嶽寮編集の後継者

投稿者：福田信三 投稿日：2012 年 10 月 5 日(金)09 時 25 分 45 秒

大森さん  
やはりそのような簡単なミスが出るのは歳のせいかもしれません。  
今後の大きな失敗の前に引き下がるのがいいようです。

武田会長  
秋の集会で後継者の打診をお願いします。

---

### 山嶽寮

投稿者：大森雅宏 投稿日：2012 年 10 月 4 日(木)23 時 35 分 10 秒

当然ですが、全体の仕上がりにかかわることではないと思っています。  
毎年有難うございます。

---

### 山嶽寮

投稿者：福田信三 投稿日：2012 年 10 月 4 日(木)22 時 01 分 12 秒

大森さん、やはり気がつかれましたか？  
やはり多くの目でチェックが必要ですね。  
失礼いたしました。

---

### 山嶽寮

投稿者：大森雅宏 投稿日：2012 年 10 月 4 日(木)20 時 40 分 9 秒

山嶽寮いただきました。有難うございます。

ざっと目を通しましたが、これからしっかり拝読します。

「岩壁」・「岸壁」、私も一度やりました。「すみません」・「すいません」、ちょっと気になりました。

### 甲南バットレス お疲れ様でした！

投稿者：谷 勇輝 投稿日：2012 年 10 月 1 日(月)00 時 42 分 33 秒

当日、天候が危ぶまれておりましたが、多くの先輩方に参加頂きまして、有り難うございました。

ゆっくり昼ご飯の時間を取れず、忙しく登ることになりましたが、何とか雨に打たれることなく、ギリギリ岡本駅にたどり着けて良かったです。

私自身、甲南バットレスは現役 3 年生以来？（5 年前？）でしたので、とても懐かしく感じました。

次回は堡垒？とのお声もありましたので、また掲示板でご連絡させていただきます。

### 昨日のお礼

投稿者：松成 投稿日：2012 年 9 月 30 日(日)21 時 48 分 28 秒

昨日は娘とお伺いさせて頂き、有難うございました。

10 数年ぶりに甲南バットレスに訪れましたが、先輩方と同じでこんなに難しかったっけというのが正直な感想です。現役時代、あれ程登り込んでいたのに、すっかりムーブを忘れており、小ハングを乗越すのも一苦労でビレーヤーの谷君にかなり助けられました。

谷君、ありがとうございました。

ハングを越してからもしばらくは手がかりがあまりなくこんなにツルツルだったっけ？という印象でした。年月は岩のグレードを UP させますね。

### いわのぼり

投稿者：松成 結衣 投稿日：2012 年 9 月 30 日(日)21 時 33 分 45 秒

本物の岩をのぼるのは初めてでした。

楽しかったです。

ありがとうございました。

から揚げごちそうさまでした。

### 芦屋で映画を見る

投稿者：廣瀬健三 投稿日：2012 年 9 月 30 日(日)15 時 09 分 43 秒

昨日、ルナホールで 1937 年（S12 年）の日独合作＜新しい土＞ドイツ語タイトル＜DIE TOCHTER DES SAMURAI＞を見ました。この映画は是非見たいと思ってました。伊藤収二大先輩からある縁で、この映画撮影にまつわるエピソードを聞き及んでましたので。上高地の大正池らしいところや、焼岳らしい画面も出てきて、大変興味深かったです。ドイツの監督は""死の銀嶺""や""聖山""等を撮った山岳映画の巨匠；アーノルドファンクで、いろんな角度から見た富士山はよいし、噴火する火山（焼岳？）を登る場面は、山岳カメラマン；リヒャルトアングユットの撮影のようで、ロッククライミング調の登りもあり、ストーリーはともかく、それなりに楽しめました。主役の原節子 16 歳 伝説はここから始まった というのが 売りでし



た。ドイツの美人女優が在欧留学生だった邦人男性と一緒に日本に来るわけですが、田口二郎さんとエルナ夫人をフト想起した次第。

### 甲南バットレス

投稿者：廣瀬健三 投稿日：2012 年 9 月 30 日(日)14 時 11 分 42 秒

楽しそうな集いですね。この岩場、右端からの取り付きの出だしで、非常に微妙なバランスが要求された事やら、柏木カシブ-の転落事故の事を思い出しました。今日は高座の滝での藤木祭に行く予定でしたが、台風接近で行けず、又、玉打ちもできず。古い山獄寮を見ると、意外と読み残した個所が多い事にきずきました。

### 甲南バットレス

投稿者：柏 敏明 投稿日：2012 年 9 月 30 日(日)12 時 07 分 37 秒

谷さんを始め、皆さんにはお世話になり有難うございました。  
40 数年振りに訪れた甲南バットレスが、岡本の駅からこんなに遠く、キツイ斜面があったとは思いませんでした。現役時代には簡単に取り付き迄行けたのに、途中から fix ザイルに頼らねばならない程でした。もっと、小さい岩場と思っていましたが、歳月が岩場のスケールを大きくしてくれた感じでした。昔取った杵柄で、さっさと登られる人、岩を堪能しながら登られる人、様々でしたが、自分の限界を理解している小生は下から見上げるのみでした。中でも松成さんの娘さん、10 歳の結衣ちゃんは、1 ～2 回、ウォールを経験されたそうですが、本番は初めて、それが見事に登攀に成功されたのでした。降りる時も懸垂で取り付き迄下降してきました。大拍手でした。帰り道、今度は保壘へ行きたいなあとの話が出ていました。楽しい一日を有難うございました。

秋の集会、秀樹は都合で出席できませんので、弟敏明が出席させていただきます。  
幹事の皆様、ご出席の皆様宜しくお願い致します。  
小川先輩に会えないのが残念です。

### 甲南山岳会 秋の集会

投稿者：渋谷 一正 投稿日：2012 年 9 月 30 日(日)11 時 21 分 33 秒

小川 守正先輩（91 歳）は腰痛のため欠席されます。  
10 月 7 日の参加者は 2 3 名となります。

### バットレス

投稿者：塩崎将美 投稿日：2012 年 9 月 30 日(日)05 時 53 分 49 秒

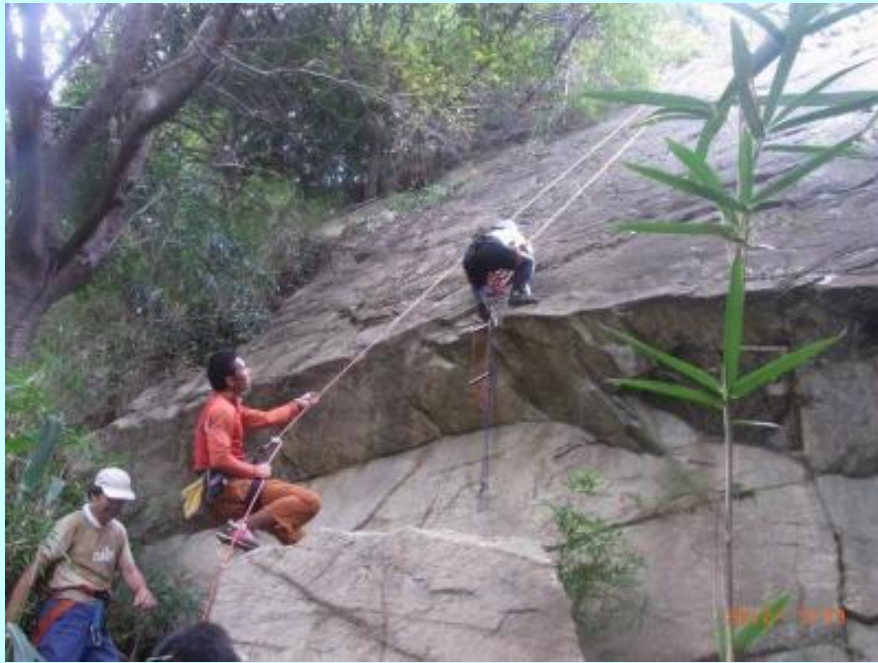
7 月にやった暑気払いの席で谷くんがバットレスに行きませんかと、酔った勢いで皆、行こいこ。  
谷くんお世話になりました。

登山道から登りがこんなにきついとは。

谷くんやN君んはアブミ無しで登りましたが私には無理、アブミを使いカラビナをつかみようやくフェースに立つ。そこから先はスイスイのはずがスタンスやホールドが小さく四苦八苦、何とか登りきったが手足がふるえヘトヘト。現役の時、大森くんが書いてるのと同じく授業をサボってザイルを肩に良く来た時の印象とはえらい違いでした。写真は松成君のお嬢さん、小学4年生（名前を聞きました但し忘れてしまいました、ゴメン）と集合写真。登ったあと私が撮った写真は手ブレで全てボケてました。

#### 塩崎





### 岡本バットレス その1

投稿者：大森雅宏 投稿日：2012年9月30日(日)00時01分30秒

谷君のお世話になった岡本バットレス、出かけてきました。

学生るとき、先輩シブヤさんから「バットレスいこうやー」と誘われて「授業がありますから」。「ナニ言うてんねん、そんなふうにでもなるわー」と言われたのははや40年近く前。先輩の冗談真に受けて、4年まで語学と付き合いました。ワタシより熱心にバットレスに通った泉は7年前期までフランス語抱えていました。

こんなに難しかったですかねバットレス。スタンスも細かいけどホールドがない。  
にもかかわらず、塩崎さんもN川さんも井上さんも上手に登るなあ。

まあ、天気もいい具合にどうにかもって、楽しく疲れてきました。集合写真などまたご披露いただけたと思いますが、手持ちで速報。



### 写真 1

ハイキングコースから分岐して。大体忘れていますがね、このあたり。昔と様相も変わっているんですから、仕方ないですか。

### 写真 2

本日の立役者、谷君。これを見て、あワシもいけそう、と思ったのがやはり間違い。

### 写真 3

ハング下の皆さん。ここに着くまでに大分お疲れ。





## 岡本バットレス その2

投稿者：大森雅宏 投稿日：2012年 9月 29日(土)23時46分53秒

その1の続きです。

### 写真4

取り付きの小リングを乗り越す松成君。失礼ながら体型からの印象を裏切るダイナミックな足の上がり方でした。ワタシまね出来ません。ホントはお嬢さんのかっこいい姿もあったんですが、下でござそそしていて写真撮れませんでした。ごめんね。

### 写真5

本日ワタシの履いたクライミングシューズ。去ることおよそ30年、薮内君の父上にいただいたものです。川野山本両君と山に行くと必ずヤブさんの話が出ます。お姉さまもこの掲示板を時々ごらんの様子です。

### 写真6

ハング下から東稜へのバンド。現役の際は、このバンド、ホイホイとトラバースしていたんですが、今はとてもムリ。







### 秋の集会参加者（訂正）

投稿者：渋谷一正 投稿日：2012年 9月29日(土)12時33分32秒

柏 敏明（大41）先輩 です。訂正です。

---

### 秋の集会

投稿者：渋谷一正 投稿日：2012年 9月28日(金)23時05分10秒

柏 秀樹 氏、浪川 純吉 氏 出席

合計 24 名

---

### 甲南バットレス

投稿者：松下哲夫 投稿日：2012年 9月28日(金)18時34分59秒

谷さん

参加のメールを入れてましたが、仕事が入り参加できません。

誠に申し訳ありません。

### 白髪岳

投稿者：廣瀬健三 投稿日：2012年9月28日(金)18時04分44秒

昨日、以前から是非登ってみたかった丹波篠山の白髪岳と松尾山に行きました。700M級の山ですが、急登あり、物凄い下りあり、多少の岩場もありでした。快晴で山頂の眺望もよく、久しぶりに、忘れかけていた登山後の充実感を覚えました。ビールも一段と美味かったです。平井一正先生も軽やかに歩いておられました。(JAC 関西支部の山行の日)

### 【確認】甲南バットレス

投稿者：谷 勇輝 投稿日：2012年9月27日(木)23時33分14秒

首記、確認のため再投稿いたします。

集合：9月29日(土) 12:00 阪急岡本駅南口

持ち物：昼ご飯・飲み物など

備考：ロープ、ハーネス、チョークバック、クライミングシューズ(サイズ27cm前後)等準備しています。

当日、飛び入り参加でも構いません。皆様お誘いあわせの上、ご参加ください。

それでは当日どうぞよろしくお願いいたします。

### 秋の集会

投稿者：渋谷一正 投稿日：2012年9月25日(火)22時13分39秒

國分夫妻、鈴木敬吾、合計22名となりました。

### 秋の集会

投稿者：渋谷 一正 投稿日：2012年9月24日(月)12時50分46秒

秋の集会の参加者をお知らせいたします。

小川 守正・小原 耕治・砂川 彰雄・雨宮 宏光・鈴木 頼正・田邊 潤・越田 和男・田中 孜・武田 雄三・井本 洋・安井 正・塩崎 将美・石原 浩二・井上 知三・山本 真博・渋谷 一正・松下 哲夫・米山悦朗・川村 静治【敬称略】

今日現在以上19名の方々です。

### 岡本バットレス

投稿者：平井 幹男 投稿日：2012年9月24日(月)08時23分42秒

谷くん企画有難うございます。残念ですが当日は石川県に出かけており参加できません。又楽しい時を一緒に過ごせる事を楽しみにしています。

### 甲南バットレス

投稿者：松下哲夫 投稿日：2012 年 9 月 23 日(日)23 時 24 分 12 秒

谷さん

久しぶりにバットレスを見に参加させていただきます。

---

### 岡本バットレス

投稿者：武田雄三 投稿日：2012 年 9 月 22 日(土)22 時 58 分 43 秒

谷くん

楽しそうな企画アリガトウ。

残念ながら 29～30 日と大町高瀬川での集会に参加する為、出席出来ません。

好天に恵まれ楽しい集まりとなることを祈ります。

---

### Re: 9/29 (土) 甲南バットレス 集合場所の変更

投稿者：松成 投稿日：2012 年 9 月 22 日(土)12 時 32 分 2 秒

> [No.1704\[元記事へ\]](#)

ご無沙汰しております。松成です。参加します。ハーネスが現役時代のしかなく、フィットするかどうか不安ですが、取りあえず行きます。宜しくお願い致します。

岡本南口に 12 時ですね？

---

### 茶道家がミクロネシアの最高峰に初登頂

投稿者：福田信三 投稿日：2012 年 9 月 22 日(土)12 時 01 分 45 秒

拙宅の隣人宇山さん、書道家ですが茶室に籠るタイプではなく至って活動的な方です。

このたび添付の記事の通りミクロネシア連邦の最高峰、ナーナラウト山に戦後日本人として

戦後初登頂されました。標高不明の低山、770m 位ですがジャングルでの前進はかなり大変だったとか。

9 月 22 日 2 度目の登頂を目指しておられます。

ところで、2011 年秋の集会の出欠確認はがきで白川浩平さん（新高 H2）がミクロネシアに

家族で住まれるとありました。宇山さんもよくご存じでしたが帰国されたとのことでした。



## 29日は仕事です……

投稿者：西濱昌典 投稿日：2012年 9月 22日(土)10時 24分 20秒

ご無沙汰しております、西濱です。

29日土曜日は朝 11 時～夜 7 時半まで武庫川で勤務しております。

参加したいのですが……すみません、次回にっ！

失礼します。

## バットレス

投稿者：大森雅宏 投稿日：2012年 9月 22日(土)10時 14分 37秒

岡本バットレス、次の土曜ですね。確保しに行きます。

以前バットレスが摂津本山駅から見えるかという話題がありましたが、見えました。





---

### 9/29 (土) 甲南バットレス 集合場所の変更

投稿者：谷 勇輝 投稿日：2012 年 9 月 22 日(土)07 時 59 分 56 秒

集合場所について、阪急岡本駅南側出口に変更しますので、皆様お間違えのないよう宜しくお願い致します。

谷

---

### 岡本バットレス

投稿者：井上 知三 投稿日：2012 年 9 月 22 日(土)05 時 42 分 55 秒

谷さんへ

参加します。その節はよろしくお願い致します。

---

### Re: ☆甲南（岡本）バットレス☆

投稿者：塩崎将美 投稿日：2012 年 9 月 22 日(土)05 時 24 分 17 秒

> [No.1701\[元記事へ\]](#)

谷くん

バットレスを眺めに参加します。

宜しく。

塩崎

---

☆甲南（岡本）バットレス☆

投稿者：谷 勇輝 投稿日：2012 年 9 月 22 日(土)00 時 11 分 49 秒

山岳会 各位

ようやく朝夕涼しく過ごしやすい日となってまいりましたが、皆様如何お過ごしでしょうか？

首記、懐かしの甲南（岡本）バットレスに集まりませんか？

«日時» 9/29【土曜日】 12時

«集合場所» 八幡谷の入り口のハイキング道標前（甲南バットレスへ向かう登山道の入り口）集合  
弁当・飲み物持参 等

皆様お誘いあわせの上、奮ってご参加ください。

集合場所についてわかりにくい場合は、下のサイトに写真が載ってますのご参考までに。

参照

<http://www62.tok2.com/home/rokkousanroku/iwaba/kounan/kounan01.html>

最近の記録？？

[http://rockskyproducebyoutdoorprodakuto.blogspot.jp/2012/08/blog-post\\_15.html](http://rockskyproducebyoutdoorprodakuto.blogspot.jp/2012/08/blog-post_15.html)

---

Re: 近況報告

投稿者：塩崎将美 投稿日：2012 年 9 月 18 日(火)17 時 47 分 29 秒

> [No.1699\[元記事へ\]](#)

住友君はブログも公開してます。

インドネシアの面白い話が読めますよ。

<http://sumiken1230.blog122.fc2.com/blog-entry-542.html>

塩崎

---

近況報告

投稿者：住友健時 投稿日：2012 年 9 月 6 日(木)17 時 27 分 7 秒

ご無沙汰しております。

55年卒の住友です。

昨日 facebook のメッセージ欄に

「甲南山岳会の住友君ですね？」「元気ですか？」とのメッセージが・・・  
どなたからかと見てみると 大先輩の塩崎さんからです。

しばらくチャットでのやり取りの後

山岳会の掲示板に近況報告をしておくようにとご指示頂きました。

私は、昨年 2 月よりインドネシアのバリ島に移住しました。

ようやく 1 年半 生活にも慣れてきて のんびりとやっております。

現地では、ビラのオーナー業と居酒屋の共同オーナーで生計を立てています。

常夏の島なので年中 T シャツ・短パン・ビーチサンダルですごしています。

仕事の方もほぼ体制が整ってきたので そろそろ波乗り三昧の生活に入ろうかと思っているところです。

かなり暇を持て余してきていますので 渡バリなさる時には、  
ガイドでもなんでもさせて頂きますので声をかけてやってください。

バリ島 山もいい所 たくさんあるみたいです。

山岳会のメンバーの方の facebook 利用率低いですね  
とっても便利なんですけどね!!

## 南会津・セツ岳

投稿者：越田和男 投稿日：2012 年 9 月 2 日(日)18 時 33 分 3 秒

夏の終わりに南会津・高杖高原にパミール中央アジア研の仲間 4 人と 2 連泊。セツ岳 1,636m に登ったが、車でもっと上まで行けるつもりだった林道に入らず、スキー場の中、標高差 700m、日陰のない暑い車道を延々と登る道にまいってしまい、バテバテの一日となった。

眺望は見事で、尾瀬のヒウチ、会津駒、那須連山などなど、東北南部の山々がほぼ全て望めて満足したもの、得意のはずの下山も難行苦行。一行に遅れること一時間強で、大分迷惑をかけた。4 日後の今日に至るも、まだ太股が痛い。

翌日は、はじめからリタイアして、独り、かつての秘境南会津をドライブして、木賊（トクサ）温泉の河原の無人の露天風呂に浸かったりして身体を休めた。山本君たちの山行きと比べて、いくらなんでも恥ずかしい次第だが、こんな目に会っても、性懲りもなく、山を歩いていることをご報告する次第。

泊めてもらった芝浦工大のセミナー・ハウスの立派な施設には驚いた。ホテルなみの客室、食堂、露天風呂付温泉大浴場、料理も満足。これが 1 泊 2 食 @ ¥ 6200。学生なら当然もっと安く、いまどきの学生さんが羨ましい限りだが、利用率を聞くのは遠慮した。

## 錫杖

投稿者：越田和男 投稿日：2012 年 8 月 31 日(金)22 時 43 分 51 秒

平井に、記憶力優れるなどとおだてられているが、実はつまらぬことでもメモに残すというつまらぬ癖があるのみ。

錫杖に行ったのは、昭和 44 年の 5 月の連休の時。大学卒業 8 年後だから今の西濱君よりもっと若かった。恥ずかしながら、錫杖の岩場に登ろうなんてことは毛頭考えもせず、夜どうし運転して中尾の着いたその日の午後、錫杖沢の下見にザイルも持たずに出かけ、しんどくなったところで引き返したというのが実情。メンバーは田邊、伊丹、藤安、平井、北川、越田の 6 名。石原君は独りで白出沢方面へ出かけた。

泊まった宿は、平井の言う通り、往年の名ガイド中畠政太郎の子孫の民宿だった。ちなみに、同じ場所に現在「谷旅館」という立派な宿がある。

その翌日は、穴毛谷をかなり上部までつめて、適当なところで昼寝して帰った。平井の記憶と小生のメモのどちらが正しいか、あまり深く追求する価値ありとは思えないので、これで打ち止め。

## 山嶽寮原稿締切

投稿者：福田信三 投稿日：2012 年 8 月 30 日(木)11 時 34 分 6 秒

山嶽寮 67 号の原稿受付を終了します。

皆様のご協力を得てかなりの原稿をいただきました。

編集にハッパをかけ秋の集会に間に合わせます。

原稿執筆の方々には御礼を申し上げます。

## (無題)

投稿者：平井吉夫 投稿日：2012 年 8 月 28 日(火)20 時 38 分 42 秒

今の西濱君と同じ年頃だった頃、賀茶や越田たちと錫杖に登りに行ったことを思い出します。中尾部落の中畑家に泊まり、早朝の暗いうちに出発したのですが、情けないことに岩場の取り付きまで延々と登ってへばってしまい、岩登りはせずに帰ったんじゃないかと思います。コッシンの優れた記憶ではどうなっていますか。錫杖は藤木九三が「岩の呼ぶ声」（大正一四年）で、おそらく日本人では初めてだと思いますが、近代ロッククライミングの言葉を存分に使って報告した R C C の岩壁・岩稜登攀の舞台のひとつです。西濱君の報告を読んで、あのとき登っておけばよかったと、つくづく思います。

## 錫杖行きました。

投稿者：西濱昌典 投稿日：2012 年 8 月 28 日(火)09 時 07 分 31 秒

皆様ご無沙汰しています。

1992 年（平成 4 年）卒業の西濱です。

8 月 25・26 日の土日で錫杖岳前衛壁の 3 ルンゼと左方カンテに行きました。

ここ 10 年くらいは二輪と四輪兼任するラリードライバーの友人と山へ行っています。

今回も例に漏れず彼と行きました。

よって、岩登りとしての戦力には余りならないのですが、

楽しい山登りを継続しています。

今回も 2 ルートとも制覇はできませんでした。

3 ルンゼは 2 ピッチのみ、登り開始が 16 時でしたので仕方ありません。  
左方カンテはレンタカー返却時間があるため 10 時半クライミング終了と制限がありました。  
核心と思われる 7 ピッチ目の A0 を過ぎたところで止めました。

いつもどんな山登りでも楽しいですね。

---

### Re: 久しぶりの上高地

投稿者：廣瀬健三 投稿日：2012 年 8 月 26 日(日)06 時 53 分 30 秒

越田和男さんへのお返事です。

-----

たまたま知人が信州格安バスツアーで上高地に行っており、河童橋からの穂高を映しています。

(8/25 日) それを見ると岳沢は雪が少ないような気がします。1960 年/S35 年の冬山(横尾尾根から槍)、槍沢の下りはまだしも、其のあとの上高地までが随分と長かった。スキーを放り出した事は覚えていますが、何処でやったかさっぱり覚えてません。コシの記憶力は衰えてないね。現役最後の合宿で充実感あり、非常に納得した山行きでしたが、家族は""就職も決まった後の山行きで遭難する人が多いので、慎重に行動するよう。""と大変心配していました。特にお袋には、何時も心配ばかり掛けていたものです。

---

### 秋の集会 駒王

投稿者：井上 知三 投稿日：2012 年 8 月 25 日(土)08 時 13 分 18 秒

事務担当より秋の集会についてお知らせいたします。今週初めに案内を会員各位に送付いたしました。

昨年の集まりの中で参加者の減少が話題となり、旧制 赤松 二郎先輩ご夫妻のように、今後はご夫婦・ご家族の参加も大歓迎と輪を広げましょうということになりました。

ご夫婦・ご家族の参加も大歓迎です。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

また、今回より以前の乗鞍の集会の時の渋谷 一正さんが世話役を担当致します。

---

### 久しぶりの上高地

投稿者：越田和男 投稿日：2012 年 8 月 23 日(木)11 時 56 分 59 秒

涼を求めて、ふと思い立って、20 数年ぶりに梓河畔に立った。夏の盛りの河童橋は相変わらず観光客であふれていたけれど、やっぱりあの景観は捨てがたい。

河童橋の近くで、中高年のグループの会話に巻き込まれて一言。

オバハン、岳沢方面を指差して「あの白いのん、雪とちゃうやろか？」

オッサンが答えて「何いうてんねん。今頃雪なんかあるかいな。あれは白い岩や」

小生思わず「あれ雪でっせ」

オッサン「えー、ほんまかいな」

せめて明神あたりまでは歩くことにして出発し、何となく欲を出して徳澤まで、更にその先、新村橋まで往復したら結構しんどかった。見上げる明神や前穂の東面の急峻さは記憶を塗り替えねばならなかった。



帰りのバス停で、涸沢一泊のあと、北穂を往復して下りてきたという若いグループと話していたら、横尾からの水平道路の長さにウンザリしたとのこと。思い起こせば、若かりし頃もこの道は長かった。昭和35年の冬、滑らぬらスキーに腹を立てながら、槍の肩から上高地までたっぷり2日かかり、ボンが最後にスキーをエイヤツと投げ捨てたりしたことなどを思い出した。

### 久しぶりの甲南大学

投稿者：山本恵昭 投稿日：2012年8月23日(木)07時10分40秒

昨日、とある講習をうけに甲南大学へ行ってきました。恩師に挨拶をして、講義を聴き学食で昼食を食べて、久しぶりの学生気分。

部室も見に行きましたが当然締まったまま。学生時代、埋め込みボルトでアブミ架け替えの練習を部室南の壁に、フリークライミングのホールドがいくつか取り付けられていました。

今日明日のあと2日間、甲南大学に通います。

### 映像を見る

投稿者：廣瀬健三 投稿日：2012年8月23日(木)07時05分53秒

先にシリアで銃撃され亡くなった邦人女性ジャーナリストの撃たれる前の映像が英国の報道メディア「THE TELEGRAPH」にて本人の肉声と共に報道されてます。此の日本語の声の画面の下に英語の字幕が出てます。其の肉声；“危ないぞ、結構今の危なかった”バンバンと鳴る激しい銃声が聞こえる中、此の画面は消えてしまう。此の国で住んで仕事をしていた頃、赴任先のレバノンで、近くで撃たれた事など思い出してます。事務所で頭を掠めて壁に当たった弾を記念に持ち帰ってましたが、紛失してしまった。こんなわけで本件、殊の外気になり、レバノンシリアの本や当時の写真を取り出して見てます。知り合いのおじさんから“戦場へ行くジャーナリストは登山と同じとこがありますなあ”と言われ少し複雑な気持ちに成ってます。

### 『戦火に散った岳人たち』

投稿者：越田和男 投稿日：2012年8月19日(日)17時22分42秒

以前(2010.9.25)、この掲示板で紹介した『十五年戦争下の登山』(本泉の泉社 2010年)の著者・西本武志氏がこのほど、その追補版として標記を私家版で出された。

各山岳団体ごとの戦没者名簿の追加・訂正には小生がお手伝いした。旧制甲南高校山岳部出身者の8名の方々のお名前(楠木義昭 湯川孝夫 喜多又太郎、加藤弘三 多田潤也 村上正太郎 藤澤浩 田口六郎の各氏である)と、わかる範囲での戦没年月日、戦没地、更にそれらの出典をまとめて、故伊藤文三さんにご確認頂き、西本氏に提供したものが、このたびの増補版に掲載されている。。

また、今回掲載された写真のなかには、甲南から東大に進まれた故喜多又太郎さんが、東大パーティとして、渡辺兵力さんや高木正孝さんらと不帰一峰尾根に登られた時の珍しい写真もあった。

西本氏からは、終戦記念日の翌日に送られてきた。改めて終戦直後にロックガーデンに甲南山岳会の追憶のレリーフを作るきっかけのなったという戦没会員の霊を追悼した次第です。

投稿者：武田雄三 投稿日：2012年8月19日(日)16時31分0秒

恵昭さん

イワナ釣師にとっての夢は「魚止の滝で幻の大物を上げる」、その為には危険を物ともせず源流域へ・・・タダ・タダ・ヒタスに・・・下手な山屋より遡行技術や情熱では上。

陸封型のイワナは（本土の大半は此のタイプ）太古の地殻変動や他魚種との競争の結果、冷水域に活路を・・・。

餌の少ないエリアで生き抜くので、水性・陸生昆虫類はオロカ「ヘビ・カエル・サンショウウオ・ネズミ」等も食べ、捉えた獲物を絶対逃さぬとばかりに彼らの上顎歯は鋭く、且つ内側を向いています。

彼らの食事時は「朝・夕のマズメ時」・・・これは、川虫類の羽化や外敵に襲われにくい為と思われます・・・。

このゴールデン・タイムに仕掛けトラブル発生した時の焦りは尋常のものでは有りません、特に針を通すのに一番苦労します・・・イライラ・イライラ・・・それで針穴（アイという）の大きいルアー用の針を使う仕儀に。

イワナは標高2千2～3百メートルまで生息と言われていますが、仙人や猟師が貴重なタンパク源として稚魚を一升ビン等で担ぎ上げ、彼らの隠し沢に放流した事もあるようです。

最近ではイワナ愛好家が増殖させる為、分水嶺まで雌雄の成魚を担ぎ上げ放流する実験を行なっています。

アマゴに関しては、紀伊半島北山川上流域の白川又川最下流で右岸より流れ込む岩屋谷滝（下から30、70、130メートルの複数の連続する滝を有し、沢登りでも有名）の滝上流で入れ食いを体験、まさかのまさかこんな所にアマゴが居るとは？？ 釣友が朽ち果てた杣小屋を指差し「皆切り（カイギリ：一山全部の伐採）の時に杣人が持ち上げ放流したんだ」紀伊半島には多いとの事。

小生が遠山川（天竜川上流）に通い詰めていた頃、若手の釣り師が聖岳を越えて反対側の聖沢（大井川支流）に遠山川最源流のイワナを放流していました。

赤石沢は東海フォレスト（東海パルプ）が伐採権を有するエリア、古くから森林管理のため多くの杣人が出入り、此等の衆が担ぎ上げ放流したかも知れませんが、私有権が存するため比較的自然而守られていると言えます。

以上取止めの無い回答で申し訳ありませんが・・・。

#### **(無題)**

投稿者：飯田 進 投稿日：2012年8月19日(日)10時03分45秒

赤石沢、羨ましいなあ。今夏梅池で、親沢や楠川で竿をおろそうと出かけましたが、午前4時にはすでに先客あり。でも彼らも釣果無し。岩魚は赤石沢に避難した後のようでした。

結局釣ったのは、前田館の裏の藪の中に流れている幅50センチほどの流れに、びっしりと張られたクモの巣を重い錘で突破。ブドウ虫を餌にチョン懸したら、23センチのまるまると太ったのが釣れました。せめてもの慰

み。それで青木湖にウグイを釣りに行ったら、10匹のうちブラックバスが7匹。木崎湖もそうでしょう。ブラックバスを三枚に下ろし、生姜醤油に漬けて、フライにして食べてみたが、小骨が多く、しかもその小骨が固くて味もう一つ。川も湖もわやになりました。ああ、赤石沢にいけたらなあ。

<http://6808.teacup.com/konanalpine/bbs>

## 赤石沢のイワナ

投稿者：山本恵昭 投稿日：2012年8月18日(土)23時17分34秒

武田様

スズコキャンプのときに頂いた毛鉤、イワナに抜群でした。有難うございました。また、御指南お願いします。

2泊目のキャンプ地で、人のあまり入っていない奥赤石沢側に毛鉤を落とすと、1発で大物が飛びついてきました。こんな小さな流れに、なぜこんな大物が居ると驚きです。

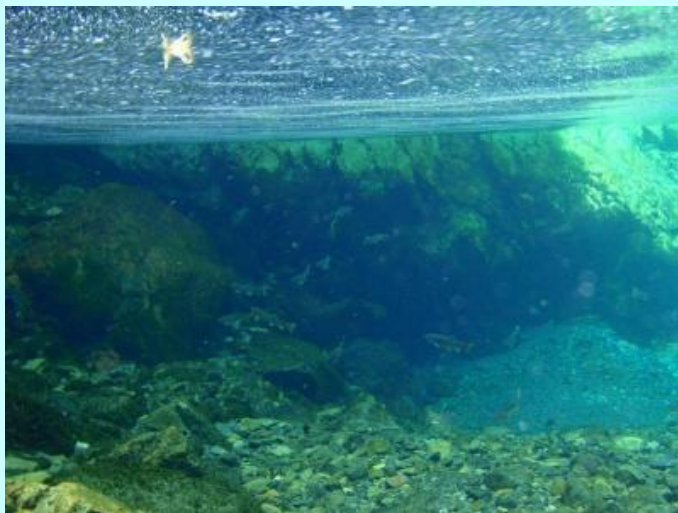
ただし、糸を結ぶ穴の大きい針のみ使用しました。夕方の薄明かりの中では釣糸が良く見えず、穴の小さい方の針には糸が通りませんでした。

やはり、取水ダムより下流は水量が少なく、ダムの近くでは枯れて流れていない部分もありました。でもそんなところでも岩魚は結構居ました。

また、ダムの上、中流域では瀬にも淵にも沢山イワナが居ました。大物を見つけると思わずわがままを言って、行動途中に釣りタイムを設けてしまいました。

上流の百間洞沢にも、かなり源流部までイワナが居て、泳ぐ姿を楽しませてくれました。さすがに健気で、釣るより「頑張って生きていけよ」と声援を送ってきました。

なぜ、滝より上のあんな源流部にまで岩魚が居るのでしょうか。誰か放したのでしょうか。



## 原稿

投稿者：山本恵昭 投稿日：2012年8月18日(土)19時29分38秒

3つとも同じアドレスにほぼ同じ時間に送ったのですが。

赤石沢だけ届かなかったということでしょうか。

新しく送っていただいたメールのアドレスに再送します。

以前お送りした原稿が、どこかへ消えてしまったのも同じ原因でしょうかね。

## 残暑お見舞い申し上げます

投稿者：武田 雄三 投稿日：2012 年 8 月 18 日(土)16 時 40 分 21 秒

厚さ厳しき折、山岳会各位には如何お過ごしでしょうか？

我らが中高年トリオ（N川・大森・山本）の南ア赤石沢遡行報告は、溪流釣り大好き人間の小生にとつて垂涎の…………。

深淵の連続する素晴らしい渓谷美の中に突然現れる無粋極まり無いコンクリート製取水堰堤、「出来る事なら壊して仕舞いたい」との衝動に駆られた人は、小生だけでは無いハズです。

取水堰堤の出来る迄は、大井川本流から差（遡上）して来る 40 センチクラスの大アマゴがソコカシコの淵に、上流域のイワナも持ち帰るのにサイズや数を考えないと困るほど釣れた。  
（溪流釣り師＝渓師＝タニシにとってはパラダイスだったよと良く聞かされました。）

それも昔の事と……二度と戻らぬ自然破壊は避けて貰いたいと思いますが、昨今重視の自然エネルギー活用には……諦めています。

20 歳ほど若ければ同行したかった、アーアー羨ましいー。  
何はともあれ「体力・気力・良き仲間」無くしてはの赤石沢遡行報告、アリガトウ。

---

## 山本さんの原稿

投稿者：福田信三 投稿日：2012 年 8 月 18 日(土)11 時 49 分 33 秒

山本さん  
原稿ありがとうございます。  
そのメールは（8 月 18 日 12：47 現在）未着です。  
今ゴールドコーストに居ますので、少し遅くなる？  
リンチョウ沢、、マレーシアはみです。  
しばらく待ってみます。

---

## 山嶽寮 写真

投稿者：山本恵昭 投稿日：2012 年 8 月 18 日(土)00 時 56 分 10 秒

福田様  
赤石沢の写真、浪川さんが撮られた写真の方が迫力があるかもしれません。  
福田さんの方でお気に入りがあったら、浪川さんに許可をもらって使ってください。

---

## 山嶽寮の原稿

投稿者：山本恵昭 投稿日：2012 年 8 月 18 日(土)00 時 51 分 5 秒

福田様  
遅くなりましたが、お約束の山嶽寮の原稿と写真を本日福田様にメール添付で送りました。

①リンチョウ沢、②マレーシアの旅 キナバル登山、③赤石沢

以上 3 点です。よろしくお願いします。

写真については、多すぎる場合は適当にカットしてください。もっと必要であれば、H P アルバムから選んで適当に使ってください。

### 写真の UP

投稿者：管理人 投稿日：2012 年 8 月 16 日(木)06 時 28 分 3 秒

浪川くんの写真をアルバムに U P しました。

### 写真の UP

投稿者：管理人 投稿日：2012 年 8 月 15 日(水)20 時 31 分 35 秒

山本恵昭君から届いた赤石沢の写真をアルバムに U P しました。

浪川君からも 21 枚の写真が届いてますが今日の作業は終了、明日 U P します。

申し訳ないが酒の時間です。

### 赤石沢から赤石岳

投稿者：山本恵昭 投稿日：2012 年 8 月 14 日(火)21 時 39 分 34 秒

8 月 9 日から 1 2 日、浪川さん、大森さんと 3 人で、南アルプスの名溪、赤石沢へ行ってきました。

8 月 9 日、畑薙ダム駐車場で 3,000 円の小屋利用金券を購入し、東海フォレストの送迎バスに乗る。  
1 時間ほどで牛首峠へ。

川原へ下り、沢準備を整えて 9:00 出発。連続する小滝や淵を順調に越えていく。美しい沢であるが、下部は水量が少なく迫力に欠ける。1 か所へつることができない淵が現われ、空身で泳いでザックと後続をロープで手繰り寄せる。泳ぐイワナを眺めながら平凡な川原歩きをしばらく続けると、取水ダムに 13:00 到着。取水ダムより上は水量も増え、北沢出合を越えるとまた滝が連続し名溪らしくなる。

14:30 門の滝 15m は、中央に巨大なチェックストーンを抱え、堂々としてなかなかの迫力である。ここはロープを出して確実にビレイ。右岸の草付き岩を登って、残置ハーケンを頼りに外傾したバンドを落ち口ヘトラバースする。15:30 次は洞窟の滝 10m、ここもロープを出し、空身で登る。洞窟内の残置テープをアブミにして岩の間をすり抜け、出口の狭い穴から這い出る。洞窟の外から 3 人分のザックを吊り上げ、後続をビレイ。左岸からの崩壊地の大ガランは、非常に不安定な土混じりのガレ場で越えるのに苦労する。

大ガランを越えた川原を泊地とする 17:00。最適な場所は先行 4 人パーティが使っていたので、その下のそここの場所を整地してテントを張る。盛大な焚き火とイワナ塩焼きの予定であったが、先行パーティに釣られた後で釣果 0 尾。焚き火の横で寝てしまう。

8 月 10 日、朝からイワナ 1 尾確保し、焚き火で塩焼きに。7:30 発、ここから上部の川床はラジオラリア板岩が多くなる。海に住んでいた放散虫というプランクトンが変成した赤いチャート岩である。さすが赤石沢、赤い岩と青緑の水のコントラストがなんとも素晴らしい。

8:30 大ゴルジュに到着。ここは右岸の大高巻き。シシボネ沢のガレを少し上って樹林帯の踏跡を辿る。途中、かなりの高度感で足を滑らせたら下の滝までまっさかさまという感じなので、念のためロープを出して 1 ピッチ分ビレイした。1 時間ほどかけて川原へ戻る。

大釜まで行くつもりが、疲れて深い釜を持った 3 段の滝上で休憩。ふと見ると大イワナが……。我儘を言って



大休止にしてもらい、ちょっと釣りタイム。大森さん達が急遽流木を集めて下さり、3尾塩焼きに。

13:00 少し進むと明るく開けた大釜に到着。滝は小さいのに、均整の取れた深く美しい釜である。しかも大物イワナが一杯悠然と泳いでいる。しかし、さすがに先を急ぎたい浪川さんにもう一度釣りタイムとは言い出せず、膝まで浸かり水中カメラで撮影のみとする。

16:00 百間洞沢出合に到着。最適な泊地があり、今日はここまで。テント設営と焚き火は大森さんたちをお願いして、食糧確保に再び下流に。ここのイワナ達は持って行ったミミズはお気に召さず、覗きに来て食わないことも多い。跳びまわっている白い蛾を捕まえて餌にすると、盛んに食いついてくる。先日武田さんに頂いた毛ばりを使うと、一発で大物が釣れた。8尾確保し塩焼きとみそ焼きに。時間を忘れて豪快な焚き火を楽しんでいると、日付が変わっていた。

8月11日、6:30 発。小滝を次々と越えていくが、小さな流れにもイワナの姿が見られる。大きな滝となっている枝谷を過ぎると百間洞大滝に到着 7:30。左岸の草付を登り、落ち口ヘスラブのトラバース。ここも落ちると終わりなのでロープを出して確実にいく。

あとは源流部をひたすら登り、9:00 百間洞山の家に着く。しばらくすると先行していたはずのパーティが疲れた姿で現れる。百間洞沢で間違えて支流に入ってしまうと何か稜線に抜けて1泊したそうである。

小屋前のベンチを使わせてもらって、のんびりと沢装束から一般登山姿に変身し、10:00に出発。沢の緊張が解けて、荷物が一步步重くなっていく。長い道のりを何とか赤石岳山頂に13:45 到着。急な下り道をひたすら辿るが、足が棒になっていく。16:00 頃から雷が鳴り雨も降り出す。コテバテで赤石小屋に16:40 到着。バス搭乗時の金券 3000 円に 1500 円追加し、4500 円で素泊まり。水は無料。トイレ協力金 100 円。毛布などの寝具を使うとさらに 500 円いるが、シュラフを無料で使わせてくれた。雨で濡れた物も乾き、快適。

8月12日、朝食を済ませ、これから登る他パーティを見送って6:00 にのんびり出発。昨夜のストレッチ効果も歩き始めの30分のみ。すぐに膝はガクガク、沢でひらった木の棒を支えになんとか根島に9:30 到着。10:30 のバス予約を取り、浪川さんにケーキセットをご馳走になる。

畑薙ダムへ戻り、途中白樺荘で入浴 500 円。お土産に茶葉を買ったりそばを食べたりしていると、高速道路の大渋滞に巻き込まれ、23:00 神戸に帰宅。

赤石沢は、以前から名渓としての噂を聞いていて、一度は訪れてみたいと思っていました。取水ダムが出来て「沢の王者」と呼ばれた昔の面影はなくなったといわれていますが、変化に富んだ素晴らしい沢でした。南アルプスの豊かな緑と豊富なイワナ、沢に2泊して焚き火と釣りを堪能しました。最後に、右手に聖岳、左手に荒川岳を望みながら、赤石岳 3120m に登り上げるのもご愛嬌か。ただし、中高年にとっては体力的に厳しい。鉄人浪川さんもさすがに苦勞されていました。



---

### **Re: 故柏木宏文君の写真**

投稿者：越田和男 投稿日：2012 年 8 月 14 日(火)10 時 02 分 49 秒

> [No.1674\[元記事へ\]](#)

カシブーの写っている写真 2 葉は、同期廣瀬健三（ポン）の撮影でした。彼が写っていないのはおかしいなと思ってましたが、彼から「あれは俺が写した」との指摘がありました。

---

### **写真お投稿**

投稿者：管理人 投稿日：2012 年 8 月 11 日(土)08 時 45 分 12 秒

越田さんから届いた写真をアルバムに UP しました。

---

### **故柏木宏文君の写真**

投稿者：越田和男 投稿日：2012 年 8 月 10 日(金)22 時 45 分 25 秒

カシブーの写っている写真が意外になくて、高校時代にまで遡ってやっと見つけました。  
彼の高1の時の仙人峠のものと、高2の時のロックガーデンのものですが、若き日の懐かしい面々が写ってましたので、塩崎兄に送ってアルバムにアップを依頼しておきました。

### 山嶽寮原稿締め切り

投稿者：福田信三 投稿日：2012年8月7日(火)10時16分43秒

山嶽寮67号の原稿締切は8月末日です。9月早々には印刷へ回しますので、原稿ご執筆予定の方はご注意ください。67号も皆様のご協力により順調に原稿が集っております。ありがとうございました。

☆ 神戸さん、中高の報告はありませんでしょうか？

### 雨飾、戸隠山

投稿者：森本 投稿日：2012年7月31日(火)21時41分29秒

7月19日(木)～22日(日) 北信の雨飾山と戸隠山に 山本薫、柏、浪川、森本

20日曇り 雨飾山目指して

曇り空で小谷温泉キャンプ場よりブナ林の中を歩き出す。強い陽射しが無いのが救いだ。

荒菅沢の雪渓を対岸に。大休止した後山頂まで急登の登りとなり一度に汗がでます。

頂上直下には沢山の花が咲いており、疲れをいやしてくれる。北峰で昼食をとった後双耳峰の南峰にも寄ったが視界きかず一路下山開始。柏君は降りになると凍傷の後遺症で踏ん張りが効かなくなって、歩きにくそう。7:50～13:00（登り3ピッチ降り2ピッチ）

築450年の山田旅館の温泉につかり妙高高原に移動。

21日曇り時々雨 落ちずに行けた戸隠山

戸隠山1904m手前の稜線20m程のナイフリッジの怖かったことと言ったら参りました。

最初に出てきた蟻の戸渡り、ここは、40cm幅の凸凹道。手を使つての4足歩行。ドン吉君や薫さんはなんとなく歩いていたが、こちらは4つんばい歩行で乗切る。次なる剣の刃は幅が30cmほどと狭く両サイドは切れ落ちておりここは跨いで股摺りで乗り切る。

古希を迎えたオジンが行く山ではないと思った。ここが百名山に選ばれてよかったと思う。修験道の道場は一步間違えたら命を落とす所で修行するのかな？

下山も同じルートにしていたが、雨が降り出し自信喪失に陥ってしまい九頭龍山～一不動～戸隠牧場経由に変更してもらう。雨の中の沢道もチョロチョロ水が川水になってやけくその渡渉の連続。下で待機していた柏君に迎えられて、戸隠神告げ温泉に直行。元気な老人の山行も無事終了。戸隠奥社入口7:15～戸隠八方峠9:30（2ピッチ）～戸隠山～一不動避難小屋～戸隠牧場13:15（2ピッチ）

22日曇り 妙高高原～斑尾高原～小布施で帰阪

今年は常連の小西さん、竹中さん、水渡さん、井本さん等が不参加でしたが、次回はぜひ沢山の参加を。

### 神戸市立森林植物園

投稿者：福田信三 投稿日：2012年7月23日(月)22時05分21秒

9月2日まで入園料無料で--す。

<http://www.kobe-park.or.jp/shinrin/>

## 立山からの涼風を感じました

投稿者：福田信三      投稿日：2012年 7月23日(月)17時41分26秒

越田さん

掲載の写真、ご本人はともかく背景の雪渓から涼風が吹いてくるような感じになりました。

夏本番に入った神戸より、ありがとうございます。

大雪山でも中国語が気になりました。大阪の心斎橋筋30%は中国人と言われています。

じりじりと日本制覇？

今日、私は友人と森林植物園で持ち寄りの弁当とお酒でアジサイ宴、むせる様な草木の香りにも酔いました。

ここは幸い、ノーチャイニーズで、ほっと。これって差別ですかね、南里さん？ その代わりメニ-おじん、おぼんでした。

## 夏の立山

投稿者：越田和男      投稿日：2012年 7月23日(月)09時27分3秒

最近の立山といえば、3年前の10月に石原君の案内で、病み上がりの平井も同行して、室堂乗越の横山ケルンを訪ねたことがあったが、夏の立山は50数年ぶりということになる。

先週、会社仲間に誘われて、みくりが池温泉に2泊してきた。うまい具合に梅雨明けの好天で、豊富な残雪、高山植物、遠近の懐かしい峰々の眺めを堪能した。元気な仲間は雄山頂上へ向かったが、小生は息切れ激しく、一の越まで2時間以上かかる有様で、浄土山の中腹までで我慢した。

宿の「みくりが池温泉」がほぼ満室で、中国語が飛び交う様にはおどろいた。旅館と山小屋の間みたいな宿で、中途半端。雷鳥荘のほうがよかった。





## Re: この酷暑によくまあ

投稿者：廣瀬 投稿日：2012 年 7 月 20 日(金)20 時 11 分 55 秒

福田信三さんへのお返事です。

""ひと登り 吹く風涼し 京の山""御蔭さまで、今の所、元気に青空の下、テニスもやっています。八月も週に三/四回やります。仲間の最高齢者は78歳、最若手は30歳（何れも女性）男性はついに、小生が老人組の二番手です。一つ上に、山好きな元気ジイサンがいます。此の仁、癌にもめげず炎天下でも、颯爽とプレイされており、元気を貰っています。（偶には山靴の話に成ります。トリコニー、ムガー、クリンカーなども、すぐ分かり、嬉しいひと時です。）

## この酷暑によくまあ

投稿者：福田信三 投稿日：2012 年 7 月 18 日(水)17 時 53 分 26 秒

広瀬さん、

このくそ（下品な言葉で失礼します）暑い日によくまあ山歩きなんてされましたねえ。

おまけに場所は京都。元気な子でも黙る祇園さんの時期。そのお元気、何よりです。

私は、明日教会墓地の雑草抜きです。ホームレスのおじさん達と一緒にやります。

熱中症に気をつけて頑張ります。

## 低山巡り

投稿者：廣瀬 投稿日：2012 年 7 月 18 日(水)07 時 13 分 31 秒

一昨年から昨年にかけ、六回に分けて東山36峰を歩き、其のあと先週の「船山」登りまで、京都の西山を歩きました。（JACのゆるやか山行）こんなところにこんな山が有るのかとか、歴史いわれのある場所も訪れる事が出来、いろんな発見が有り、それなりに楽しい歩きでした。船山（大文字五山の一つ舟形の所）からは本家の大文字も正面に望め、数年前、森本カンロクの誘導、地元の芦田さんの説明付きで、KACの皆さんと見た大文字点火の迫力あるあの暑い夜を思い出しました。

## スコットランドの旅から

投稿者：越田和男 投稿日：2012 年 7 月 8 日(日)22 時 20 分 43 秒

昨日スコットランドの旅から帰って来ました。覚悟の上とはいえ、雨ばかりで寒かったです。雨男の本領発揮で、結局最高峰のベン・ネヴィスの山頂も望むことが出来ませんでした。大正時代の辻村伊助が「ハイランド」で述べた紀行文でも結構雨ばかりだったようで、しょうがないか、と諦めて、地ビールばかり飲んでました。

レンタカーで、あちこち走りまわりましたが、2週間の滞在中、半日以上晴れたのは二日のみ。イギリス本島最北東端のジョンノー・グローツの断崖絶壁と、その上の草原で草を食む羊の群れや、観光地化されてはいるが、ネス湖畔の城跡などが印象的。

高校時代に愛唱した歌に出てくる「ロッホ・ローモンド」は、大都市グラスゴーに近く、ちょうど夏休みに入った最初の週末だったもので、なんだかごったかえしていた印象でした。



スコットランド人口500万人の内の1%以下の人たちしか話さないゲール語が、今も大切にされており、地名表示などはきちんと英語と併記されてました。山は見れなかったものの、それなりの旅情は味わえ、スカイ島で乗ったタクシーの運転手は、小学校出るまで英語を知らなかったとか。

数あるモルトウイスキーの蒸留所めぐりなどは避けて、「マンカラン」のみ狙い撃ちしたつもりが、着いた時刻では工場見学は終わったあとで、ドジなことでした。

---

### 帰ってきました

投稿者：田邊 潤 投稿日：2012年7月5日(木)15時28分0秒

フィンランド、スエーデン、ノルウェー、デンマーク、ドイツ、オランダと約1ヶ月の旅を終えて昨日帰ってきました。フィヨルドの期待は見事にはずれました。それだけを目的に旅すればよかったのではないかと思います。それでもまだスキーを担いだ女性が列車に乗ってくるなど、日本では考えられない寒さでした。秋にはオーストリアの田舎を旅する考えであります。

---

### グリーンさん、原稿受領しました

投稿者：福田信三 投稿日：2012年6月28日(木)22時46分21秒

グリーンさん、原稿執筆ご苦労様でした。  
早速、校正、編集いたします。

---

### 心に響く歌

投稿者：福田信三 投稿日：2012年6月28日(木)22時41分24秒

FM NHK を聞いていましたら、“坊がつる賛歌”どこかの大学山岳部の歌と聞きました。  
WEB で調べますと広島大学山岳部の部歌と知りました。我が甲南とはかなり差がありますが、これも心に響きました。是非お聞きください。

[http://duarbo.air-nifty.com/songs/2007/08/post\\_b3ef.html](http://duarbo.air-nifty.com/songs/2007/08/post_b3ef.html)

芹洋子の唄

[http://www.youtube.com/watch?v=FZyVZ53-4\\_M](http://www.youtube.com/watch?v=FZyVZ53-4_M)

---

### 広瀬さん ありがとうございます

投稿者：福田信三 投稿日：2012年6月27日(水)09時39分46秒

広瀬さん  
原稿執筆御苦労様です。  
お待ちいたします。

---

### Re: 山嶽寮67号の原稿(続)

投稿者：廣瀬 投稿日：2012年6月27日(水)06時57分48秒

福田信三さんへのお返事です。

> ● 広瀬さん 伊藤文三氏の追悼文

>

> よろしく願います。

>

> 福田

-----

福田兄、追悼文、書きましたので、今週中にM A I Lします。（目下原稿を見直してます）  
何かと大変でしょうが、宜しくお願いします。

---

### 山嶽寮 67 号の原稿(続)

投稿者：福田信三      投稿日：2012 年 6 月 25 日(月)23 時 18 分 37 秒

先のメールの追記です。

原稿をお願いした方

● 広瀬さん 伊藤文三氏の追悼文

よろしく願います。

福田

---

### 山嶽寮 67 号の原稿

投稿者：福田信三      投稿日：2012 年 6 月 25 日(月)15 時 12 分 56 秒

ただ今お預かりしております原稿は

- 雨宮さん 論考
- 芦田さん 随想 の 2 編のみです。

総会の時に下記の方をお願いしております。

- 越田さん 7 月末日の約束
- 田邊さん
- グリンさん 7 月中の確約
- カンロクさん
- 武田さん
- 南里さん 夏休み後の約束
- 山本シゲさん 8 月末日の約束
- 良く旅行やスキーに行っておられる柏さんにもお願いしたいです。

67号から写真はカラーを予定しております。写真入りの原稿をどんどんお願いいたします。  
8月末日まで待たせていただきます。  
そのほかどなたでも、特に山に関係の無い原稿も可能です。

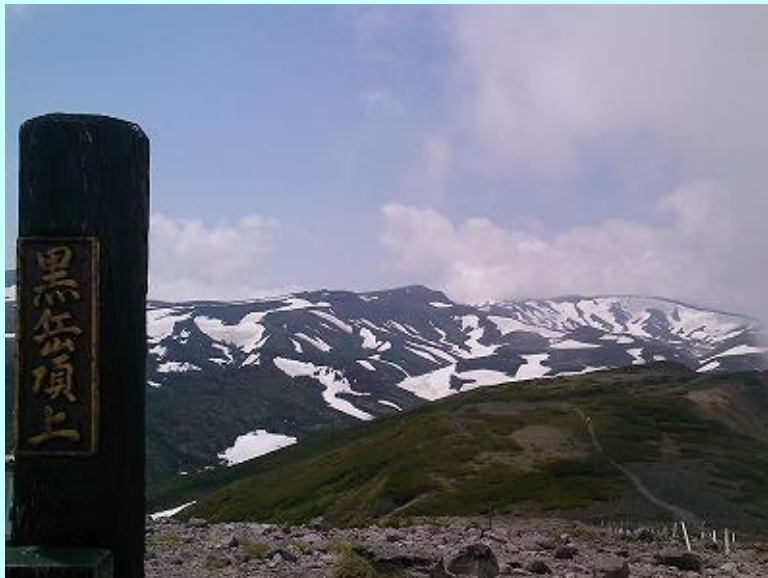
原稿が無ければ編集のしようがありません。よろしくお願いいたします。

---

## 久しぶりの山

投稿者：福田信三      投稿日：2012年 6月 21日(木)22時 09分 8秒

1週間ほど北海道に滞在。その間大雪の黒岳に登りました。  
前日の雨が嘘のように止み、思い切ってロープウェイに乗り込みました。  
シーズン初めで人もまばらでしたが、思いのほか多くの高山植物が咲き始めていました。  
行程の半分くらいが雪渓で、もがきながらの上下せいか、翌日は太股の痛みにしかめっ面でした。





### すずこ

投稿者：大森雅宏 投稿日：2012年 6月18日(月)20時27分38秒

カンさんはじめご参加の皆さん有難うございました。

今年の収穫は「ほどほど」で、剥く手間少なく食べるときの有り難味大きく、といった感じでした。

ところで、解散間際の次のイベント話で出た沢登り。

別に希望の場所はないのですが、ヒルの出ないところにしましょ。ヒルの出ないトコ。

### (無題)

投稿者：ポンポン山の山口 投稿日：2012年 6月18日(月)16時14分43秒

16日、去年に続いて「スズコキャンプ」厚かましく参加させて頂きました。 家を出る時からの雨と泥とヒルに尻込みしてしまって……筍の収穫に貢献出来ず、申し訳ありませんでした。山本さんの絶品の山菜フルコース本当に美味しかったです。また参加させて下さい。有難う御座いました！。

ポンポン山の山口（塩崎の友達）







### スゴキャンプ！！

投稿者：谷 勇輝 投稿日：2012 年 6 月 18 日(月)00 時 42 分 9 秒

今回スゴキャンプに初めて参加させていただき、ありがとうございました！！

先発の皆さんと一緒にスゴ採りのお手伝いできなくて、残念です。。

採って来て下さった塩崎さん、ゲストの山口さん、森本さん、平井さん、大森さん、恵昭さん アリガトウございました！！

炊いても、焼いても、揚げても美味しかったです。

> 井上さん 日本のマチュピチュ・竹田城跡お付き合いいただきましてありがとうございました！ ^^

> 恵昭さん 沢登、休みの日だったら参加しますよー！！







---

**Re: ありがとうございます スノキャンプ**

投稿者：山本恵昭 投稿日：2012年 6月 17日(日)21時 53分 12秒

> [No.1652\[元記事へ\]](#)

悪天にもかかわらず、ご参加いただき有難うございました。

ちょうど土曜日の朝から昼にかけて、入山中は天候が一時的に回復し、何とかスズコを確保することができました。

夜？夕方？は、カンさんがはるばる滋賀から持ってきて下さった美味しいお酒を頂きすぎて、鍋の始まる前にダウンし、気がつけば朝でした。すみません。

今日、お土産のスズコを剥きながら、昨夜ほとんどスズコを食べていないことに気がつきました。残念。

いつも良いメンバーに恵まれて、楽しい時間を過ごさせていただいています。

次回は、どこか沢登りにでもいかがでしょうか。

---

**ありがとうございます スノキャンプ**

投稿者：井上 知三 投稿日：2012年 6月 17日(日)19時 07分 29秒

山本 恵昭さん 生憎の雨でしたが楽しいスノキャンプ ありがとうございました。先発の塩崎さんゲストの山口さん・森本さん・平井さん・大森さん・恵昭さん雨の中たくさんのスノコを採って頂き感謝・感謝です。3時頃より武田さん・安井さん・谷さん・私と加わりシェフ恵昭さんの手料理と美酒で夜更けまで楽しい時を過ごしました。翌朝天候も回復し記念撮影・解散後私と谷さんは氷ノ山に登り昼食に出石そばを食べその後谷さんの希望で天空の城「竹田城址」を散策後帰路豊中に向かいました。

恵昭さん次回も楽しい集まりお願い致します。



### 雨ですがスズコ

投稿者：山本恵昭 投稿日：2012年6月15日(金)20時35分50秒

あいにくの天候ですが、今晚から氷ノ山に向けて出発します。  
明日天候が悪ければ無理をせず、宴会バージョンでのんびりしたいと思います。

参加者に、昨年も参加いただいた塩崎さんのお友達の山口さんが抜けていて、失礼しました。10人の参加となります。

参加される方は、昼食、食器、はし、ナイフ、寝袋など、お持ちください。

### 立山へ連れて行って貰いました。

投稿者：柏 敏明 投稿日：2012年6月15日(金)16時53分43秒

南井様、木村様はじめ皆様にお世話になり有難うございました。  
小西さんから、毎年、6月の関学の立山スキーに誘われていたのですが、  
圧雪した雪面しか滑れない小生は、とても無理と断り続けておりました。  
南井様はヨーロッパ・アルプス帰り、木村様は関学山岳会きってのスキーの名手。  
小西さん、浪川さんは云わずと知れた山スキーのオーソリティー。  
このメンバーにはとても付いていけないと躊躇したのですが、今年は雪も多いので  
是非参加しろと云われ、おそろおそろ参加した次第です。山スキーはもう5～6年振り、  
梅池の早稲田小屋まで行って以来です。

この度、南井様から掲示板に身に余るお言葉を頂き、恐縮しています。  
皆様についていこうと必死に滑っていただけて、今度、皆様方の前で滑って、  
どれだけ冷やかされるか、今から心配です。

スキーの腕前は兎も角、浄土山からの滑降も楽しかったですが、  
一の越から槍ヶ岳や笠ヶ岳等を遠望しながら、小生でも回れる雪質に恵まれ、  
誰もいない御山谷を我々だけで滑って降りた時の気持ち良さ。大きな岩の上で、  
峰々を見上げ、日向ぼっこをしながらワイワイと摂った昼食も楽しかったです。

1時間掛けて登り返すしんどさはありませんでしたが、山スキーの醍醐味を味あわせて頂きました。有難うございました。

浴槽から一の越や山崎カールから滑ってくるスキーヤーを見ながら入れる、室堂山荘の大風呂も気持ち良かったと付け加えさせていただきます。  
思いも掛けぬ楽しい残雪スキーを経験させて頂き、改めて御礼申し上げます。  
(写真は携帯からの転送ですので、申し訳ありませんがはっきりしていません。)





### **雪見会仲間に大変身者**

投稿者：南井英弘 投稿日：2012年6月14日(木)10時53分52秒

6月7～9日、K A C 柏さん、浪川さん、K G A C 木村氏、小西氏と立山スキーに一緒しました。

初日：浄土山で足慣らし。滑降を始めると大型で格好良く滑る柏さんの姿に雪見会仲間はポカーンと口を開けて見入った。ニセコで凄い特訓を受けてきたらしい。

1 本目から取り残され寂しかった。

今年は残雪が多い上に4日前に降雪あり。山崎カール方面はいたるところにデブリあり、前日ボーダーが一人巻き込まれたと。

2 日目：好天に恵まれ御山谷を滑った。ここでも柏さんは変身振りを発揮した。  
つわもの達は谷底から竜王岳の稜線まで往復した。

以上 柏さんの大変身のご披露まで

K G A C 南井英弘

### **甲南ナビ 相互リンクのお願い**

投稿者：甲南ナビ 寺本 投稿日：2012年6月13日(水)17時56分36秒

突然の連絡すみません。

大学紹介をしている甲南ナビの寺本と申します。

ホームページの連絡先を見てご連絡差し上げました。

私たちは現在、クラブ・サークル情報などを、  
学生に向けて発信する活動を行っています。

そこをお願いがあるのですが、もしよろしければホームページから <http://konannavi.org> にリンクを張って  
いただけませんか？

相互リンクという形で、情報の輪を広げていきたいと考えています。

お手数をおかけしますが、どうかよろしくお願い致します。

また、もし宜しければ以下のアンケートにお答えください。

甲南ナビのホームページに掲載させていただきます。

写真などがございましたら添付していただいてもかまいません。

-----

【活動内容】

【人数】（約）

【男：女】

【活動：遊び】

【活動日時】

【活動場所】

【入部締め切り時期】

【連絡先】（@center.konan-u.ac.jp）

【お金】

かなりかかる

なみにかかる

あまりかからない

【他大学生参加】

○

△

×

【HP】

【部員から一言】

-----

<http://konannavi.org>

## **スズコキャンプ参加予定**

投稿者：山本恵昭 投稿日：2012年6月11日(月)22時20分17秒

今日現在、スズコキャンプに参加希望の連絡を頂いている方は、以下の通り9名です。

金曜夜発：平井幹男さん、大森さん、山本。

土曜朝発：塩崎さん、森本さん。

土曜午前発：井上さん、谷君。

土曜午後発：武田さん、安井さん。

私の仕事の関係で、山菜にはちょっと遅い時期となりましたが、できる範囲で何とか楽しみたいと思います。



他に参加希望が有れば、ご連絡ください。

皆さん出発のタイミングは色々ですので、それぞれのご都合に合わせて便乗可能かも知れません。

### スゴ キャンプ

投稿者：井上 知三 投稿日：2012 年 6 月 9 日(土)09 時 59 分 57 秒

山本 恵昭 様

スゴキャンプに参加致します。何かとお世話かけますが宜しくお願いします。近畿地方も昨日梅雨入りしましたが当日は梅雨の晴れ間を期待いたします。また、参加の皆様にお会い出来る事を楽しみにしています。天気  
晴れにナーレ・・・？

### 今年は“グミ”の当たり年？

投稿者：福田信三 投稿日：2012 年 6 月 8 日(金)10 時 13 分 35 秒

家の近くのグミが鈴なりです。味も程よい酸味と甘さ。驚きは傍で遊ぶ子供たち、グミを知らず勧めても食べない。“きたない”

去年はビワの当たり年。今年は全然見えません。不思議です。

六甲山の高山植物園、今年は約 1 カ月遅れです。GW が最盛期のクリンソウ、6 月 5 日でも写真の通りでした。

コケモモ、コマクサ、ヒマラヤケシ、エーデルヴァイス、クロユリ、ササユリなどなど、今が見時です。

そして、今年も前の川に蛍が現れ始めました。何回かの大雨に流されたはずの幼虫が生きていたとは驚きです。





---

#### **写真の投稿**

投稿者：管理人 投稿日：2012 年 6 月 6 日(水)05 時 36 分 52 秒

越田さんから写真が届きました

アルバムにＵＰしました

---

#### **Re: (無題)**

投稿者：廣瀬健三 投稿日：2012 年 6 月 2 日(土)19 時 54 分 8 秒

> [No.1642\[元記事へ\]](#)

平井吉夫さんへのお返事です。

渡辺女史との写真、""-----二人は若い-----""

---

#### **(無題)**

投稿者：平井吉夫 投稿日：2012 年 6 月 2 日(土)06 時 53 分 52 秒

二度にわたって女性最高齢エヴェレスト登頂をやったのけた渡辺玉枝さんが一回目の登頂をやった年の写真です。部外秘



### (無題)

投稿者：谷 勇輝 投稿日：2012 年 5 月 29 日(火)23 時 21 分 46 秒

山本様

ｽｽﾞｷキャンプ案内見ました。

初めてですが参加させていただきます。

楽しみにしておりますので、よろしくお願いします！

### 飽くなき挑戦

投稿者：廣瀬健三 投稿日：2012 年 5 月 29 日(火)07 時 41 分 52 秒

去る5月26日、平生記念セミナーハウスで松下弘幸 k a c 会員の講演あり。(甲南高校同窓会での記念講演) 掲題は演題ですが、話はカーレースに終始、彼のレースに賭けた意気込みが半端な物でなかった事が、良く分かりました。51歳になった今も、レースに出る気構えを保持している模様で、此のしぶとさは山岳部で培った精神がベースにあるのか、偉大な祖父幸之助の血筋なのか、驚きました。斯界でのエピソードに皆さん喜んでいましたが、小生は彼が何時、甲南中学／高校で籍を置いた山岳部の事に触れるかと、待っていました。活発に行われた、質疑応答の時の””今の甲南高生をどう思う？””に対して、””自分は山岳部に在籍した。会報にも寄稿した。””との語りが少しありました。もっとも印象に残ったのは：カーレースでトップになるには(1)車の性能－テニスではプレイヤーの持つラケットの性能は勝敗に殆ど関係しないだろうが--(2)レーサーの気迫 と言う話；競っている時、こいつは今日は気合が入っている、何か気後れすると思った時は絶対勝てない。技術より気力が決め手との事、此の気力が落ちたので一旦引退したとの事でした。

### また旅に出かけます

投稿者：田邊 潤 投稿日：2012 年 5 月 28 日(月)10 時 42 分 14 秒

6月7日より約1ヶ月北欧へ行ってきます。フィヨルド見物が最大の楽しみです。

### ｽｽﾞｺ

投稿者：平井 幹男 投稿日：2012 年 5 月 28 日(月)08 時 47 分 5 秒

山本君ご案内のキャンプ参加します

何時もお世話有難うございます。詳しい集合場所,時間は後日に。楽しみにしています。

## スズコ

投稿者：大森雅宏 投稿日：2012 年 5 月 27 日(日)20 時 40 分 26 秒

山本君ご案内のスズコキャンプ、参加します。

タケノコの出具合も気になりますが、天気も気になります。

雨宮さんの、「梅雨とは言えど毎日雨が降るわけではない。ヒトが敬遠する分山は空いている」とのお説にココを強くして参加します。

大森

## スズコキャンプ

投稿者：山本恵昭 投稿日：2012 年 5 月 25 日(金)00 時 03 分 15 秒

例年より遅れ気味のようなのですが、今年もスズコの季節がやって来ました。

今年は、6 月 1 6 日（土）1 7 日（日）で行こうと思います。

1 6 日（土）1 0：0 0 に氷ノ山大段ヶ平集合、いつもの場所で宴会、車中泊の予定でいます。

5 月 1 9 日時点で、大段ヶ平へは横行溪谷からでも氷ノ山国際スキー場からでも通行可能でしたが、鵜縄からの林道は不通でした。

参加希望される方は、掲示板等で山本までご連絡ください。

## 安曇節

投稿者：廣瀬健三 投稿日：2012 年 5 月 21 日(月)10 時 43 分 55 秒

先日、大糸線穂高駅で降りて、安曇野に行った時、""よれやよって来い安曇の踊り---チョコサイコ来い。ザイルがついで穂高の尾根に明日はおのこのおのこの明日はおのこの度胸試し""のあの歌詞が思わず出て来ました。わさび田で作業している年配のオッサンに、この歌知ってるか？と聞きましたが、知りませんでした。亡き伊藤収二大先輩（文三さんの兄上）がK A C「山獄寮」創立 75 周年記念号に「昭和ひと桁 旧制甲南高校山岳部の愛唱歌」と題して、寄稿されており、安曇節などに付き、詳述されてます。大糸線と後立山連峰や穂高連峰が懐かしくなり、写真を取り出して、往時の山行き記録を辿ってます。恥ずかし乍ら、穂高では、一度もフェースクライムをやったことなく、心残りの一つです。（卒業後、後輩達が、厳冬期の前穂四峰などアタックしたのを聞き、大変頼もしく思いました。）

## 氷ノ山神大ヒュッテ

投稿者：山本恵昭 投稿日：2012 年 5 月 20 日(日)22 時 39 分 33 秒

神戸大の現役学生を積んで氷ノ山神大ヒュッテに行ってきました。新入部員が 4 人参加で、うらやましい限り。カンリガルボ遠征で一緒だった矢崎くんは 1 歳の息子さんを抱っこして奥さんと、石丸くんは大学院生、韓国からの留学生やその友達の中国人留学生もまじえて賑やかな会でした。

いまだに上部は登山道に雪が残り、スズコも出遅れ中。スズコ狙いの人は苦戦をしていました。代わりにコシアブラがちょうど良いタイミングで、素揚げで賞味しました。



### **Re: 渡辺玉枝さんのエヴェレスト**

投稿者：廣瀬健三 投稿日：2012 年 5 月 19 日(土)20 時 25 分 10 秒

越田和男さんへのお返事です。

先ほど此のビッグニュースをＴＶで見ました。小生たちと同じの 1938 年生まれなのですね。平井センキチが編集責任者で出版した 世代シリーズ ；「昭和 13 年生まれ」にある人名簿に女性登山家が出てないか、見てますがおらず。小西政継の名があり。

### **渡辺玉枝さんのエヴェレスト**

投稿者：越田和男 投稿日：2012 年 5 月 19 日(土)17 時 11 分 59 秒

日本女性はほんとに強い！

小生と同じ昭和 13 年生まれ、73 歳。今朝 2 度目の登頂の報あり。10 年前、63 歳で女性世界最高齢のエヴェレスト登頂者となって以来、この記録は破られていなかった。前回はネパール側から、今回はチベット側からの自らの記録更新である。しかも、公募隊に加わって前後をシェルパやガイドに守られてのやり方ではないところがすばらしい。

あまり前宣伝もなく旅立ったので、ＪＡＣの図書委員会の仲間でも、彼女また行ってるらしいね、なんてウワサ話に出ていた程度で、実に彼女らしい。今年もらった年賀状には「私も最近は里山歩きが主体になります」とあったが、彼女の里山はちょっと遠くて大きなところだったようだ。

ほんとの里山を歩いて、よぼよぼの理由付けに、やれ歳だ、やれ腰痛だ、などとエクスキューズばかり云うのが恥ずかしい。これからは黙ってゆっくり歩きます。

### **信州旅行穂高行**

投稿者：廣瀬健三 投稿日：2012 年 5 月 15 日(火)17 時 12 分 59 秒

大糸線の穂高駅でレンタサイクル、安曇野のわさび平を走ってきました。期待の常念は少ししか見えず、遠くに蓮華岳辺りが漸く見えたぐらいで、小生にとり最も楽しみにしていた北アの山々を存分に見られず、心残り。松本在住の同道者の知人の世話／案内で、彼の弟の""そば処""で名物「とうじそば」を美味しく食べる。（長野県東築摩、ＮＨＫ朝ドラ「おひさま」出演者にそば打ち指導）高ボッチ高原も車で連れって行ってくれたりした。、矢張り地元の人がいると何かと良いもの。高ボッチからの山の眺めも、本来抜群のようだが、これまた曇りがちで今一。同道者は 1961 年大阪でサラリーマンを始めた同期の 3 人。一泊した崖の湯温泉では、8 畳間におじん 4 人が寝て窮屈。小生、アイマスク／耳栓で完全武装、御蔭で早く寝れた。皆はあまり寝れなかった模様。（5 月 10 日名古屋よりＪＲ塩尻駅下車、前述の そばどころ で昼を済ませ、松本城に行き、あと高ボッチへ。11 日は安曇野を自転車で行き、松本に戻ってＪＲで帰阪。皆、山登りに興味なく、別行動して、せめて、懐かしの白馬駅（信濃四谷駅）で下りて、周辺を歩こうかと思いましたが、めったにない連れの旅の事ゆえ、一緒に帰阪しました。）

### **Re: 奥三方岳**

投稿者：廣瀬健三 投稿日：2012 年 5 月 15 日(火)09 時 24 分 42 秒



山本恵昭さんへのお返事です。

-----  
此の辺りは全く知らない所です。掲示された写真を見つつ、地図をみて調べました。当方去る5 / 10、11日と穂高等に行ってきました。残念な事に、貴兄／大森兄のような雪山登山では有りません。又掲示板に書き込みます。

### 写真の投稿

投稿者：管理人 投稿日：2012年5月10日(木)06時29分31秒

山本恵昭君から奥三方岳の写真が届きました。  
アルバムにUPしました。

### 奥三方岳

投稿者：山本恵昭 投稿日：2012年5月6日(日)09時10分26秒

神戸大現役から予定していた穂高合宿中止の連絡を受け、急遽大森さんと岐阜県白川村の奥三方岳に1泊で行ってきました。

4日、道の駅「飛騨白山」で仮眠して、6:40すぐ前の林道を登る。30分程でブナ林の急登の道、1300mほどからは残雪の上を歩く。朝は晴れていたのに、雲行き怪しくなり時々雨も降り始める。やせ尾根を超えると、三方崩山2058mに13:40着。いったん下り、広い雪面を登り返す。奥三方岳の肩2000m付近にテント設営15:00。テントに入ってひと段落すると、天候が急変し突風とみぞれが激しく打ち付ける。夜中、風が強かった。

5日、風が強くガスに包まれているが、天気は回復傾向と判断。5:40発、窪地のような不思議な地形を横目に、ひと登りで奥三方岳2150m山頂6:00着。上空に青空、雲にブロッケンが出たと喜んでいると、見る見る晴れて白水湖と白山東面台地が目前に広がった。奥三方岳からさらに西に進み、1980mピークとのコルから急な崩壊地を適当に雪面をつないで下る。森の中を下ると7:30間名古屋谷林道跡へ出た。ヤブだらけの林道跡を辿り、さらに大白川林道をイワナや山菜と戯れながらひたすら下ると登山口ゲートに13:00。道の駅「飛騨白山」併設の「しらみずの湯」で汗を流して、渋滞の中神戸へ。

急に計画を立てて、ルート設定をしたので本当に実行可能か不安でした。しかし、行ってみると、緩急取り混ぜた不思議な地形、程よい緊張感、雪と新緑のコントラスト、自然度豊かな巨木の森、山の幸と、今の時期の魅力をぎゅっと濃縮したような山行となりました。





### 仙吉さんへ

投稿者：田邊 潤 投稿日：2012 年 5 月 2 日(水)18 時 22 分 43 秒

死なんでよかったね。何よりです。

山歩き、強行軍など足を使うときはツムラの芍薬甘草湯 68 番が必携です。今や常識ですぞ。

薬局で簡単に買えますし、医者に通っているなら言えば必ずくれます。私は常時携帯しています。即効性の漢方薬で、効くまでなん袋飲んでも、私には異常がありません。多い時には 6 袋も飲む時があります。是非試してみてください。

<http://www.homepage2nifty.com/konan-alpin/>

### 扇の山 山スキー

投稿者：山本恵昭 投稿日：2012 年 4 月 30 日(月)23 時 27 分 45 秒

大森さん、川野と 3 人で、扇の山に山スキーに行ってきました。

28 日、昨年カニキノコ会で利用した上山高原避難小屋まで除雪されていた。そこから山スキーを履いて、林道とブナ林の中を 2 時間で小ズッコ避難小屋。山頂避難小屋まで行こうと思えば行ける時間だが、今日はここまで。貸切、薪ストーブでのんびり鍋料理。

29 日、ブナの森を山頂へ 2 時間。4 月の嵐のせいか、折れた枝が雪面に沢山落ちていて行く手を阻み、歩きにくい。山頂の避難小屋でのんびり。積雪はまだ 1 m ～ 2 m 程あり、いつもキノコ狩りで格闘するネマガリタケは、完全に雪の下。復路は上りもあり、1 時間で小ズッコ避難小屋。さらに 30 分ほどで上山高原。コシアブラやコゴミ、ワサビを採って、お土産に。湯村温泉薬師の湯で汗を流して神戸へ。

今年は、雪が多く近場で雪山と新緑を楽しみました。川野は山スキーを初体験。2 日間とも快晴、半袖でも暑すぎるくらいの天候のなか、のんびり登山でした。

### 地獄の藪こぎ

投稿者：平井吉夫 投稿日：2012 年 4 月 30 日(月)22 時 17 分 27 秒

わがマンションでは 4 月下旬に熱海で 2 泊 3 日の麻雀大会をやるのが恒例です。いつも私は麻雀をせず一人で箱根山系の山歩きをします。今年は 22 ～ 24 日でしたが晴れたのは 24 日だけ。その日私は湯河原から幕山～自鑑水～南郷山のハイキングに出かけました。山桜の散り始めで、まことに快適でした。ところ

が自鑑水から欲を出してコースをはずれ、箱根方向（星ガ山）へかすかな踏跡をたよりにどんどん登るうちに道がなくなり、それでも私は藪をこいで登りつづけました。初めは面白かったのですが、やがて藪（身長の数倍ほどの密集した笹竹にツタが縦横にからみ、所々に棘の灌木）にからめとられ、にっちもさっちも行かなくなり、無理な足の動きをするのでコムラガエリを連発し、苦しくてたまず、バカなことをしたと深く後悔しました。とにかく脱出しなければならん。下るしかない。でもまた延々と同じ藪をこぐのは嫌だ。というわけであるべく明るい方へ藪をこぎこぎ悪戦苦闘のトラバースをして、やっと尾根筋の踏跡を見つけ、そろりそろりと白銀林道に下りました。

藪の中で身動きがとれなくなったときは、ああ、ここで死んでしまうのかと本気で思いました。まあそろそろ死んでもいいけれど、K A Cの会員が箱根の藪の中で野垂れ死にするなんて、いかにもみっともない。その意識だけが脱出と下山のエネルギーを私にあたえてくれました。深い藪こぎに必携の軍手やナタもなく、年を考えず登高に目がくらんで強行したことを、大いに反省しています。その後数日（つい昨日まで）私はふくらはぎが痛くてビッコを引いていました。

## **西上州の山ふたつ**

投稿者：越田和男 投稿日：2012年 4月27日(金)12時15分2秒

今週はうまく晴れ間をつかんで一泊二日（4/24～25）の山歩きが楽しめた。西上州の山と云えば、妙義山、荒船山などの岩峰が有名だが、概して尖がった山が多く、今回登った物語山、三ツ岩岳もなかなか鋭い山容だった。

### 物語山 1019m

こんにやくで有名な下仁田の町から西へ入った西牧川の上流にある。取っ付きの荒れた林道で同行車が立ち往生して、抜け出すのに難儀するハブニングあり。林道終点から距離は短いがいきなり400mの急登を何とかクリアして、悲しい伝説のある風変わりな山名の頂きに達した。南峰、中央峰、西峰の他にメンバ岩なる奇岩峰がる。

### 三ツ岩岳 1032m

南牧川の支流大仁田川の左岸に聳える、文字通りドライチンネン（或いはトレチメ）といったところか、結構な迫力の岩峰群である。これも取り付きからいきなりの急登450mを固定ロープに助けられての登頂。狭い頂上には賑やかな先行4人パーティが居たが、我々の到着で腰を上げて下って行った。いつもならワインで乾杯のところだが、結構ヤバイ下りと歳をわきまえて誰も飲もうとは云わなかった。

例年なら両峰とも頂上付近はアカヤシオが満開で花のトンネルとなるそうだが、今年をまだ花はまばらだった。とはいえ、谷間の山里では紅、白、黄の色々な花々が満開で、豪勢な花見ドライブとなった。帰路立ち寄ってひと風呂浴びた下仁田温泉・清流荘もまた花に埋もれていた。一行後期高齢者2名を含むJ A C図書委員会の仲間5名。

## **写真の投稿**

投稿者：管理人 投稿日：2012年 4月26日(木)05時12分40秒

石原君から名盤の写真が届きました。

アルバムにUPしました。

## **Re: 山岳会総会**

投稿者：廣瀬健三 投稿日：2012 年 4 月 24 日(火)19 時 58 分 22 秒

> [No.1618\[元記事へ\]](#)

福田信三さんへのお返事です。

世話人の方々、お疲れ様でした。有り難う御座います。旧制 O B の出席皆無、これ寂しきもしようがないですね。慰霊祭が流れて残念でした。今日は J A C の人達と箕面の名山；六個山辺りを歩きました。もみじは青葉も綺麗な事を再認識出来たし、連日遊んでいるテニスとは全く異質の爽快感を味わう事が出来て満足でした。

## **Re: 山岳会総会**

投稿者：越田和男 投稿日：2012 年 4 月 22 日(日)21 時 43 分 17 秒

> [No.1618\[元記事へ\]](#)

昨夜の総会楽しませていただきました。お世話下さった方々に厚く御礼申し上げます。  
準備していた山支度を全く使わずに、ちょっと欲求不満で新幹線の車窓でぼんやりと雨に煙った近くの山々（遠くは見えない）を眺め、しょぼくれた駅弁をビールで流しながらの帰路でした。  
若手会員がもっと参加してくれればいいんですけどね。

## **山岳会総会**

投稿者：福田信三 投稿日：2012 年 4 月 21 日(土)23 時 50 分 29 秒

本日の山岳会総会、  
ご参加の皆様、準備をしていただいた皆様、遠方からご参加くださいました皆様、ご苦労様でした。  
私にとっては 2 年ぶりの総会でしたが、そのハンディを感じさせない良い雰囲気には驚き、うれしく思いました。  
ただ、参加者 24 名は 180 名もの会員数からみるとかなり寂しい数字ではあります。  
確かに、こういった会は欠席が続くと出席が億劫になりがちですが、牧野さん、渋谷さんのように随分お久しぶりの方もいらっしゃいました。しかしすぐに溶け込み、全く問題無しでした。  
次回は 30 名超の参加者を希望します。

## **上信国境・浅間隠山**

投稿者：越田和男 投稿日：2012 年 4 月 18 日(水)11 時 25 分 54 秒

都会の花見は終わったので、例年の通り花と残雪の山を楽しもうと、家内と信越国境に出かけた。里の桜はほぼ満開だったが、山あいでは蕾はかたく、山々はまだまだ冬枯れで残雪も多く、やっぱり今年は寒かった。

横浜の我が家を出るときは曇っており、富士山も見えなかったが、中央道の笹子トンネルを抜けると、甲斐駒、鳳凰三山など南アの連山がばっちり、甲府盆地を北上すれば左に八ヶ岳。右手には異常に雪の多い金峰山、やがて前方にどっしりと浅間山など、名峰のオンパレードを楽しみ、その日の宿を軽井沢の山の古い温泉場小瀬温泉にとった。ここは昭和三〇年代に訪ねたことがあり、その時は今は亡き超ナローゲージの軽便鉄道「北軽電鉄」の旅だ

った。森の中の一軒家は立派になったが当時の面影を残しており、懐かしかった。

翌日（4/17）は、二度上（ニドアゲ）峠からガスの中をうっとうしかったが好天を期待して山歩き。道中半分くらいは雪道で、先行者は簡易アイゼンを履いているらしい。少々歩き難かったが、構わずつば足でよたよた登ったら、標準タイム90分のところを2時間強もかかった。幸いガス帯をぬけたら視界が広がり、浅間隠山頂上 1,756mからはどっしりと雪を冠った浅間山東面がまじかに望めた。赤ワインとともに大いに達成感を味わったのは言うまでもない。先行パーティは山慣れたオバサン4人組で、景色よりオシャレに夢中で少々うるさかったが、ちゃんとした服装で、熊よけの鈴を鳴らしながら颯爽と降りていき、あとは薄日の差す静寂の山頂をしばし楽しんだ。

ちょっと投稿が少ないようだったので駄文を綴ってみました。悪しからず。

## **Re: 入学式とインド旅行**

投稿者：大森雅宏 投稿日：2012年4月9日(月)21時26分41秒

南里さんの書き込みのニルラスホテル、2年あとの1979年、2次隊の私たちも利用しました。

ちょっと高級のジャンパスホテルよりずっと庶民的で結構いい居心地でした。値段で選んだピザを毎日食べたのは、あそこの1階の食堂だったような記憶があります。

ワタシ、もの持ちがいいのでこんなのが手元にありました。

（家の者に「そんなゴミいい加減に捨てたら」と言われ続けている「資料」の中からスキャンしました）



**Nirula's Hotel**  
L-BLOCK, CONNAUGHT CIRCUS, NEW DELHI-110001  
Telephone : 362419      Grams : NIRULABROS

Bill No. A **4370**      Room No. **104**  
Name **Mrs. K. Iyamo K. Srinivasan H. Karunanithi**      Rate **280/-**  
No. of Persons **4** Adults \_\_\_\_\_ Children \_\_\_\_\_      Arrival Date **2/2/79** Time **12-4/PM**  
Bal. Forward From No. \_\_\_\_\_ to No. \_\_\_\_\_      Departure Date \_\_\_\_\_ Time \_\_\_\_\_ AM/PM

| Local Phone Calls |               |               |            |            |             |             |                |
|-------------------|---------------|---------------|------------|------------|-------------|-------------|----------------|
| Date              | <b>2/2/79</b> | <b>3/2/79</b> | <b>4/2</b> | <b>5/2</b> | <b>6/2</b>  | <b>7/2</b>  | <b>8/2</b>     |
| Forward           |               | <b>308</b>    | <b>616</b> | <b>924</b> | <b>1232</b> | <b>1540</b> | <b>1849.90</b> |
| Room              | <b>280</b>    | <b>280</b>    | <b>280</b> | <b>280</b> | <b>280</b>  | <b>280</b>  | <b>280</b>     |
| Meals             |               |               |            |            |             |             |                |
| Bar               |               |               |            |            |             |             |                |
| Telephone         |               |               |            |            |             |             |                |

Phone : 362419

---

**Nirula's Hotel**  
(A unit of Nirulas Corner House Pvt. Ltd.)  
NEW DELHI

Room No. **110**      Dated **11-7-1979**  
Case No. **1196**

**Received with thanks from** **Colt H. Schander & Part.**

the sum of Rupees **one thousand one hundred twenty eight rupees fifty paise**      by Cheque / Cash

on account of Bill No. **4370**

Rs. **1128/50**

Receptionist/Accounts Officer

|            |  |  |  |  |  |  |  |
|------------|--|--|--|--|--|--|--|
| Transf.    |  |  |  |  |  |  |  |
| Total Cr.  |  |  |  |  |  |  |  |
| Bal. Forw. |  |  |  |  |  |  |  |

BILL MUST BE PAID ON PRESENTATION  
CHEQUES ARE NOT ACCEPTED  
CHECK OUT TIME 12 NOON

Card No. **4377, 4388, 4399, 4400**      Receipt No. \_\_\_\_\_  
C. F. No. **4265, 4266, 4267, 4268**      Foreign Exch. Receipt No. \_\_\_\_\_

Receptionist  
(A unit of Nirulas Corner House Pvt. Ltd.)

BN-6/2000/11.78

## 入学式とインド旅行

投稿者：南里章二

投稿日：2012年 4月 9日(月)16時 00分 46秒

本日、甲南中学の入学式がありました。以前にお知らせしました香月名誉会長の曾孫さん、樋口勇太君も緊張の面持ちで出席していました。本人が同意してくれるかどうか分かりませんが慰霊祭への参加を呼びかけてみようと思っています。

一昨日、久しぶりのインド旅行（５回目）から帰国しました。ダーズリンではカンチェンジュンガの雄姿を心行くまで眺めてきました。インド人の友人から「デリーは変わったぞ」と聞かされていましたが、メトロの開通以外はそれほど大きな変化はありませんでした。オールドデリーの喧騒は全く同じです。キシトワルヒマラヤ第一回登山の時、数日滞在したデリーのコンノートプレイスにあった安ホテル、ニルラスはその後高級ホテルとして営業を続けていたようですが２、３年前に撤退し、付近に同名のファーストフード店があるのみでした。改築工事

中の回廊を歩きながら、35年前を思い出していました。あのとき参加されたメンバーの方々は元気でしょうか。今月の総会、慰霊祭に来ていただけると嬉しいのですが・・・。

## **日本の氷河**

投稿者：田邊 潤 投稿日：2012年4月9日(月)10時38分48秒

氷河と言えるのかどうか判りませんが、その昔「デカ福」の遺体捜索に「小窓谷」に何回か入りましたが、10月か11月の小窓谷にはまだ末端で数10メートルの高さの雪渓が残っており、その年中には融け切ることはあり得ないもので、それを乗り切ることができず捜索を打ち切った経験があります。氷河と言えるかどうか専門外の私には判りませんでしたが、日本海側の小窓谷には確実に残雪が毎年残るものと推察されます。これをもって氷河というなら、日本にも小規模ながら氷河が存在することを私は信じます。

## **大関邸の花見**

投稿者：越田和男 投稿日：2012年4月8日(日)21時48分53秒

昨日、恒例の海老名は大関邸での花見には甲南山岳会とJACの老人仲間12名が参集。付近の桜はほぼ満開、少々寒かったですが、皆さんお歳の割には元気に野外の宴を楽しみました。

大関が体調を崩して心配だったが、国見さん、水渡君の料理、設営での助っ人のお陰で万事OKとなり、皆さんご満足。最長老91歳の福井グリーンさんから60歳まで、平均年齢は計算していないが、山の仲間には本当にお強いです。

関西からも雄さん、お星さん（田中君）、ヤッサンの参加あり、雄さんの溪流釣りの釣果を焚き火（火の番はグリーンさん）で美味しく頂いたり、お星さんの秋田の銘酒（能代）を愛でたり。酒量はさすがに減りましたが、それは賢明な証拠でしょう。

体調不良をものともせず、楽しみ事は決行あるのみ、の大関の心意気に多謝！！！！

## **総会・慰霊祭 参加者**

投稿者：井上 知三 投稿日：2012年4月8日(日)07時19分47秒

今日(4/8)現在の総会・慰霊祭の参加者を下記の通りお知らせいたします。

総会参加者：鈴木 敬吾・小原 耕治・雨宮 宏光・田辺 潤(慰)・鳥居 威男(慰)・芦田 匡平・越田和男(慰)・田中 孜・二谷 和成(慰)・武田 雄三(慰)・福田 信三・村上 与利一(慰)・安井 正(慰)・國分 廣昭(慰)・石原 浩二(慰)・南里 章二(慰)・平井 幹男(慰)・中澤 章浩・山本 恵昭(慰)・川村 静治(慰)・井上 知三(慰) (慰)は慰霊祭参加者 計21名

慰霊祭参加者：伊藤 五介・八木 健・松成 健・伊藤 寿子・伊藤 文子・柏木 幸輝・乾 恵美子・横山 嘉壽子・砂川 咲子 計23名

年々総会参加者が減少傾向にあります。一年に一度の集まりです多数の参加をお待ちしております。準備(軽食・飲み物・資料)の都合もありますので参加の方は4/10(火)迄にご連絡下さい。

## **Re: 日経新聞に氷河のこと**

投稿者：越田和男 投稿日：2012 年 4 月 7 日(土)10 時 16 分 27 秒

> [No.1610\[元記事へ\]](#)

朝日新聞にも出ていました。

我が国の雪氷学者、登山愛好家にはどうやら氷河願望というのがあるようですね。小生もこういう記事は気になるところ。小窓雪渓や三ノ窓雪渓といえば、今となってはもうよう行きませんが、現役時代には通いつめたところ。万年雪か氷河かなどあまり気にしてなかったですが、なつかしいですね。

日本にも氷河がある、日本の氷河を観に行こう、日本の氷河を歩こう、などのキャッチフレーズで観光ツアーが組まれたり、氷河横断の観光リフトが掛けられたり、そんなことのないように祈ります。

今日の午後は海老名の大関邸での花見の宴です。こんな話も話題に登ることでしょう。

---

## **Re: 日経新聞に氷河のこと**

投稿者：大森雅宏 投稿日：2012 年 4 月 7 日(土)09 時 44 分 20 秒

> [No.1536\[元記事へ\]](#)

昨年暮れに『今日の日経新聞に「剣岳、国内初の氷河か」という記事が出ていました』と、書き込みました。その続き。

4 月 5 日掲載の記事を添付します。学会誌に掲載されたのでお墨付き、というような中身です。

真砂のテントで「♪ ♪ 氷河のほつりを滑りてゆけば」と歌っていましたが氷河は近くにあったんですね。



北アルプス・立山連峰にある3つの氷塊が国内で初めて確認された氷河であるという論文が、5月に発行される日本雪氷学会(東京)の学会誌に掲載されることが4日分かった。国内初の氷河だと学会のお墨付きを得た。

## 国内初の氷河 お墨付き

### 北アルプス・立山の氷塊



北アルプス・立山連峰の氷塊(昨年6月、富山県立山町)＝立山カルデラ砂防博物館提供

立山カルデラ砂防博物館 氷塊(長さ約700×100×50cm)が昨年200日(日)がゆつくりと動いていることを確認。秋、全地球測位システム(GPS)を使って、立3つの氷塊は年間を通じて山の小惑雪渓、三ノ窓雪渓で移動する「氷河」であり、御前沢雪渓の3つの可能性が高いという調査結果を論文にまとめ、学会に提出していた。

### 学会誌に掲載決定

その後、専門家2人により、論文の信ぴょう性が認められ、学会誌「雪氷」に掲載が決まった。学会誌編集委員長の石本敬志さん(64)は「最新機材を使って氷塊の動きをより具体的に調べており、研究価値が高い」と話した。

氷河は、これまで南東アジアではロシアのカムチャツカ半島が南限とされてきた。立山が豪雪地帯で、風下に続く深い谷などの影響で雪が残りやすいため、氷河形成の条件が重なったとみられる。

#### 写真の投稿

投稿者：管理人 投稿日：2012年 3月29日(木)06時36分29秒

山本恵昭君からマレーシア、キナバルの写真が届きました。

アルバムにUPしました。

写真は21日に届いていたのですが私が不在で掲載が遅くなりました。

申し訳ありません。

#### 最近の山行

投稿者：廣瀬健三 投稿日：2012年 3月28日(水)17時52分39秒



今年に入り、一月二月三月と毎月、ＪＲ亀岡駅や嵯峨嵐山駅から歩き始め近辺の低山に登ってます。一昨年から始まったＪＡＣの「歴史に触れながら低山を歩く」に毎回参加してます。ゆるやか歩きですが、たまに予想外の急斜面の下降もあり、矢張り山歩きは気を緩めたら、とんでもない事に成るナと反省しきり。去る１月の事；京都西山の牛松山を登ってＪＲ嵯峨嵐山駅に下る最中、斜面をもんどりうって転げました。幸い全く無傷でしたが、切り株にでも激突しておれば、と思うと運が良かったと思います。これに懲りて、雪がなくても、落ち葉などが多く滑りやすい急な下りには、簡易アイゼンをつけようかと思ってます。去る１５日は明智峠から高瀬山でした。時折小雪が舞い、寒い寒いランチ時でした。彼の光秀が本能寺を急襲した際に、一部軍団が通った峠らしく、大変興味深かったです。

---

## **Re: 花便り**

投稿者：山本恵昭 投稿日：2012年 3月23日(金)00時29分16秒

> [No.1606\[元記事へ\]](#)

今日の新聞では、保久良神社の梅林は咲き初めと載っていました。  
まだまだこれから梅花の香りを楽しめそうです。

でもこの調子だと、桜はいつになるやら。  
花見の予定が立ちませんね。

---

## **花便り**

投稿者：越田和男 投稿日：2012年 3月21日(水)18時29分14秒

山本君につられて、今日は近くの大倉山（東横線沿線）で観梅。例年よりひと月遅れの満開でした。  
ついでに、先々週の秩父山中の福寿草、これもひと月遅れとかでした。







### **梅見頃**

投稿者：山本恵昭 投稿日：2012年 3月21日(水)00時19分4秒

山スキーに行きたいところですが、まとまった時間がとれず、朝起きて思いつきで妻と綾部山梅林に行ってきました。神戸から車で1時間ほど。

今年は寒いので、今が見頃。今日までが開園予定だったそうですが、25日まで延長になったとのこと。ついでに室津港手前にある「堀市」という鮮魚販売店で殻付き牡蠣やエビなどを買って、備え付けのバーベキューコーナーで焼いて食べてきました。海に浮かぶ家島を見ながら、お手ごろ価格でなかなか美味しかったです。



### **Re: 甲南山岳会記念写真の件**

投稿者：武田 雄三 投稿日：2012年 3月20日(火)13時21分43秒

> [No.1600\[元記事へ\]](#)

福井グリーンさんへのお返事です。

喜んで頂き何より、「花見会」でお会い出来る事を楽しみにして居ります。

寒暖の差激しい季節、御身お大事になさって下さい。

### (無題)

投稿者：飯田 進 投稿日：2012 年 3 月 20 日(火)09 時 34 分 16 秒

ドロミテの写真で、セラ山群の最高峰セラロンダとなっていますが、マルモラーダの間違いです。すみません。なお標高についてはパンフレットに書いてあるものです。違っていたらご意見を。

<http://6808.teacup.com/konanalpine/bbs>

### 写真の投稿

投稿者：管理人 投稿日：2012 年 3 月 20 日(火)08 時 13 分 22 秒

飯田さんからドロミテの写真が届きました。

アルバムに UP しました。

浪川君からニセコの写真が送られてきました。

アルバムに UP しました。

### 甲南山岳会記念写真の件

投稿者：福井グリーン 投稿日：2012 年 3 月 19 日(月)12 時 14 分 58 秒

武田雄三さん 有り難うございました。

先週、小生亡妻の十七回忌を京都東山五条の大谷本廟で、墓参をすませ帰宅しました。

一週間振りに掲示板を開いてびっくり、貴殿のご投稿、有難く拝見した次第です。

大關邸の「花見の会」の出欠の返事は、未だ出していませんが、出席する積りでおります。

体調を整えて、皆さんにお目にかかるのを楽しみにしております。

写真よろしくお願いします。 いずれその節に……

### 山岳部記念写真

投稿者：武田 雄三 投稿日：2012 年 3 月 19 日(月)00 時 15 分 31 秒

福 井 大兄

昨年 10 月 30 日投稿にてお探しの「岡本部長を囲んだ山岳部記念写真」漸く見付けました。

大関邸の「花見の会」にご出席で有れば（経緯報告を含め）お手渡し出来るのですが・・・受け渡し方法ご指示下さい。

---

**Re: (無題)**

投稿者：山本恵昭 投稿日：2012 年 3 月 18 日(日)22 時 53 分 15 秒

> [No.1596\[元記事へ\]](#)

飯田 進様

キナバル山のヴィアフェラータは、世界でもっとも高所にあるそうです。

しっかりしたワイヤーに、ハーネスにつながった 2 つのカラビナを架け替えて進みます。さらにお互いにロープでつながり、豚の尻尾のようなステンレス杭にそのロープをかけながら進んでいくので安心です。落石と落雷以外、危険性は低いと思います。機会があれば一度お試しを。

我々、ガイドと娘と私の 3 人パーティだったのでスピーディに進めました。しかし、6 人ぐらいのヨーロッパの連中は息が合わず、時間がかかり午後の雨にもあって大変だったようです。

毎日放送？朝日放送？のメンバーが、世界遺産取材ということで我々の前にヴィアフェラータに取り付いていましたが、途中で追いついて抜かしてしまいました。5 月ごろに放映ということでした。もしかしたら映っているかもしれません。

---

**(無題)**

投稿者：飯田 進 投稿日：2012 年 3 月 18 日(日)16 時 16 分 25 秒

山本(恵) 兄 ヴィアフェラータというの？ コルチナフェローリアスキー場に行く時、ゴンドラを乗り継いで行くのですが。そのゴンドラの二番目のが大岩峰に沿って上がっていく途中に、鉄梯子やハーケンが打ってありました。それがヴィアフェラータとかいう、岩場の遊び場だそうです。なんでも以前ドイツと戦争していた折、すばやく岩場を行動するためにやりだしたそうですね。危ない遊びですな。

<http://6808.teacup.com/konanalpine/bbs>

---

**Re: 北海道ニセコ**

投稿者：山本恵昭 投稿日：2012 年 3 月 18 日(日)15 時 32 分 4 秒

> [No.1594\[元記事へ\]](#)

カンさんお元気ですね。

北海道にも、そんなに安くいけるのですね。

私も、マレーシアにはエアアジアで行ってきました。関空・クアラルンプール 10000 円 + 荷物代やなんやかんや入れて、片道 17000 円くらいでした。

LCC（ローコストキャリアー）の飛行機を使うと、行動範囲が広がりますね。

山スキーにしばらく行っていません。

3 月中に一度くらい行きたいのですが、土日仕事が入りなかなか日が取れません。

> ヨーロッパの人も沢山来てましたが、なぜ遠い北海道にスキーに来るのでしょうか？

ヨーロッパの人とありますが、オーストラリアの人では無かったですか。

オーストラリアで北海道スキーが流行っていると、テレビで見たような・・。

## 北海道ニセコ

投稿者 : kannroku 投稿日 : 2012 年 3 月 18 日(日)04 時 43 分 32 秒

コルチナダンベッツオスキーツアーの想像を超える規模に驚きと、多分おもしろかったのではと。

浪川コーチ兼ガイドの下でピーチ・アビエーション往復関空～千歳 9560 円を手に入れニセコに行ってきました。宿はバックパッカー相手の宿で 1 泊 2300 円の自炊生活。

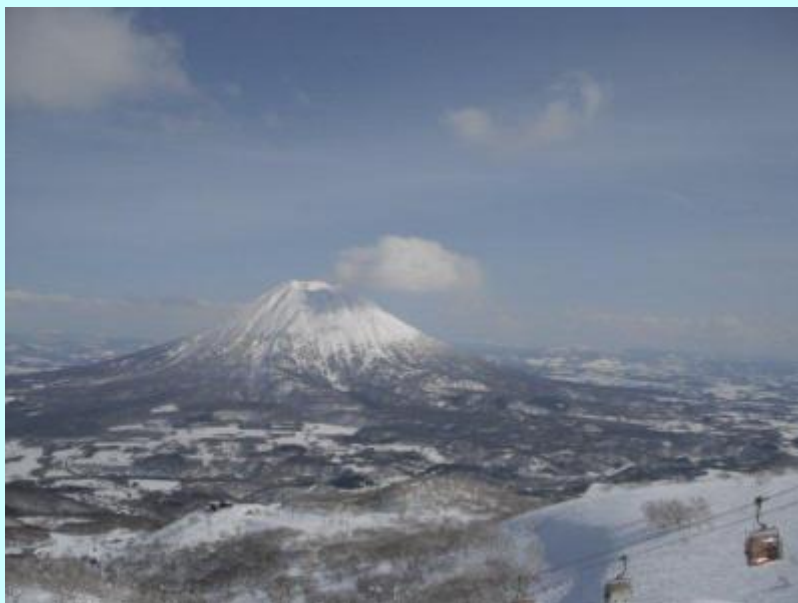
昼に着くなりコーチの檄が飛びニセコヒラフ 5 時間コースの初滑り。

2 日目には羊蹄山を具知安側ルートより 1200m 森林限界を超えた処からの滑降。ガイドについて行くのがやっと。滑る段になったらくた。

ニセコアンナプリ山頂からの滑降、イワオヌプリ経由ツアー、チセヌプリ経由ツアーと楽しくもあり、苦しくもありの毎日。浪川マゾコーチから逃れる温泉につかる時の気持ちのいいこと。打ち上げにキロロスキー場に行ったが、浪川ガイドのみおもしろくないような顔をしていた。楽しい 3/4～3/12 の北海道スキー合宿でした。参加者 ガイド浪川他 4 名

ヨーロッパの人も沢山来てましたが、なぜ遠い北海道にスキーに来るのでしょうか？

ニセコから見た羊蹄山 1893m



投稿者：飯田 進 投稿日：2012 年 3 月 16 日(金)12 時 53 分 15 秒

先週一週間ほどドロミテに行ってきました。メンバーは酒の飲まない田辺、南井組 少し飲む岡、飯田組の四人。トニーザイラーが冬季オリンピックで初のアルペン三冠王を取った会場  
コルチナダンベツツオの町に泊って、周辺のスキー場へ。コルチナの町からはフェローリア、クリスタッロ、トファーナの三つのグレンデガあり、いずれも大岩峰の中にあり、麓からではコースが見えません。その大岩峰のほぼ天辺に近い岸壁にゴンドラが吸い込まれていきます。上がっていくとそこに適当な雪面があり、リフトがさらに奥の岸壁に向かって登っており、また適当な岩溝がコースを造っております。丁度剣の頂上から長次郎雪渓を滑るようなものです。あれほどはきつくはありませんけれどね。滑る高低差は1000メートルくらい、八方尾根や梅池スキー場位の規模です。そんなスキー場が十数か所点在して、リフトゴンドラの類が総計460基あるのがスーパードロミテというところ。圧巻はセラ山群一周ツアー。コルチナからバスで約一時間。セラロンダの大岩峰群を峠を越え、コルを越え、時計回りにまたその逆回りにゴンドラに乗っては、滑り降り、ロープウェイに乗ってはズルズルポテン、転びつマロびつ回遊して行く。言ってみれば、立山、剣の周辺を、室堂からゴンドラで立山の天辺へ、そこから黒部湖へ滑り、ロープウェイで雷鳥乗越へ、剣沢を下ってゴンドラで池ノ谷の小屋へ。そこからチンネの天辺にゴンドラで。リフトを使って大窓の頭へ、そこから番場島まで滑ってまたロープウェイで大日尾根へ。滑って室堂平へと帰るようなものです。途中しんどいから帰りたい、と言っても、剣沢の下で駄々をこねるようなもの。帰るのは滑るより大変です。コルバラという町から出発したのですが、そのコルバラの町が見えてきたときには、正直、助かった、と思いました。登って下って60キロ。滑るだけでも30数キロ。N川君なら病みつきになるのでは。ドロミテのスキー場はいずれも大岩峰を利用して、そこから派生する岩溝を利用、麓に繁るモミの木の森に縦横にコースが付けられております。一週間ではほんのサワリでしたが、十分堪能しました。楽しい楽しいドロミテスキー行でありました。

<http://6808.teacup.com/konanalpine/bbs>

## 山岳保険 / 春山合宿 / きたぐに

投稿者：大森雅宏 投稿日：2012 年 3 月 16 日(金)00 時 45 分 9 秒

例年福田さんのお手を煩わせていました山岳遭難・搜索保険。今年から個人の手続きになりましたが加入者証が届きました。

届いたのは今週初め。ちょうど学生の頃は春山合宿に出かけている時期だなあと受け取りました。

ところで合宿のたび利用した夜行の急行は、立山・ちくま・銀河・きたぐに。立山は夏の剣、ちくまは穂高、銀河は富士山、きたぐには冬の剣に利用しました。夜行列車は学生にも帰省客にも当たり前の交通手段でしたが、利用者の減少で（鉄道会社の経営方針もあったでしょう）相次いで姿を消しています。調べてみると立山は1982年、ちくまは2003年、銀河は2008年に廃止されたとありました。残っていたきたぐにもダイヤ改正で3月16日が最終の運行だそうです。

無くなるとなると気になる人が多いようです。まあ私もそのクチです。

通勤に朝夕通る大阪駅で、写真の撮影は安全に注意とか、最終便は混雑が予想される、満員のときは乗車を断ることがある、とかの掲示が出ていました。

私たちが利用したきたぐには青い四角な電車でしたが、現行型は昔の特急の車両が使われているようです。



それぞれの列車は下のリンクからどうぞ

1.ムカシのきたぐに

[http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB:Ohanehhu12\\_kitaguni\\_naoetsu.jpg](http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB:Ohanehhu12_kitaguni_naoetsu.jpg)

2.今のきたぐに

[http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB:583%E7%B3%BB\\_%E6%80%A5%E8%A1%8C%E3%81%8D%E3%81%9F%E3%81%90%E3%81%AB.JPG](http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB:583%E7%B3%BB_%E6%80%A5%E8%A1%8C%E3%81%8D%E3%81%9F%E3%81%90%E3%81%AB.JPG)

3.立山

[http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB:JNR\\_475\\_tateyama\\_osaka.jpg](http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB:JNR_475_tateyama_osaka.jpg)

(リンクはいずれもウィキペディアから)

(いったん添付した写真を差し替えようとしたのですがうまくゆかないので、リンク先をあげておきます。)

---

### コルチナ・ダンベッツォ

投稿者：田邊 潤 投稿日：2012 年 3 月 12 日(月)10 時 17 分 5 秒

昨日コルチナより帰ってきました。

昨秋、彼地へ行った時にはどこにスキー場などあるのかさっぱり見えませんでした。ドロミテの岩峰の下と森の中に、私の感じとしては無数のコース・ビスタがあり、ドロミテだけで総延長数百 km もあるとか、とにかくスケールと・バリエーションの多様さはまさしく世界一と思われほど素晴らしいものでした。ただスキーツアーのスケジュールは厳しく、われわれ年寄りには、ちょっとのんびり滑ってくる、というより適当に休まないと体が持たないほどのものでした。参加者のスキーレベルは高く、女性スキーヤーにも学生時代のスキー選手がいたりして、我々年寄りにはヒイヒイと付いていくという状態でした。でも、あまりに素晴らしいスキー場なので機会があればまた行きたいです。

---

### Re: 第 8 回甲南学園歌唱祭に参加して

投稿者：越田和男 投稿日：2012 年 3 月 12 日(月)09 時 42 分 48 秒

> [No.1589\[元記事へ\]](#)

武田 雄三さんへのお返事です。

宮本さん、武田さんの歌唱祭への参加を嬉しく思います。90 年近く歌い継がれてきた山岳部の「山の歌」は、出版物「部報」「時報」「山嶽寮」とともに、山岳部のそして甲南の誇るべき立派な文化遺産だと思います。

ぜひ多数の山岳部OBの参加を！！

---

### 第 8 回甲南学園歌唱祭に参加して

投稿者：武田 雄三 投稿日：2012 年 3 月 12 日(月)00 時 09 分 11 秒

先にご案内の頭書歌唱祭に宮本さんと共に参加、初参加の雑感次の通り。

小生、従来東京で行われてきた「全国寮歌祭？」がメンバーの高齢化に伴い衰退、全国規模では行なえ無くなった為、「甲南独自に歌唱祭を開催する様になったものでは？」と思っていましたが・・・

最大の理由は東京まで出張って「たった一曲しか歌え無い」・・・「校歌・寮歌・応援歌・部歌」を思う存分歌える場が欲しい・・・と云う旧制甲南高等学校同窓会要望の下、甲南大学同窓会も協力し「甲南歌唱祭」を立ち上げた由。

今回は、友誼校 9 校（浦和・第四・静岡・第八・第三・浪速・姫路・松江・高知の各旧制高等学校）他より 17 名、甲南より 39 名（最古参は旧制 22 回卒）の総勢 56 名の出席を得て開催。

友誼校より 17 曲、旧制甲南より 5 曲を披露、それとは別に部歌・応援歌の有る体育会クラブのOBが（野球部 4・ラグビー部 5・陸上競技部 6・山岳部 2・剣道部 4 が出席）それぞれの部歌や応援歌を披露しました。

旧制の匂いを嗅いだ方々にとっては得がたい思い出の込められた「高歌・放吟」の集い、小生の年次（S39 年大卒）以降の方々（特に部歌・応援歌に縁の無い人達）にとっては何ともはや・・・存続が心配されます。

「旧制甲南高等学校歌曲集」復刻版作成に当って、故香月慶太会長・故徳末省三先輩と奥様の並々ならぬ協力が有って復刻出来た経緯（香月さんの正確な記録と徳末夫人による採譜）を知る事が出来ました。

「雪の歌」の楽譜が記載されているのですが歌い継がれていないのは？？ ご存知の方は居られませんか。

## マレーシアの自然の旅

投稿者：山本恵昭 投稿日：2012 年 3 月 8 日(木)21 時 36 分 51 秒

担当の仕事もひと段落したので休暇をもらい、マレーシアの熱帯多雨林に行ってきました。

ベトナム・タイ・カンボジアと旅していた娘とクアラルンプールで合流し、一緒にキナバル登山。ついでにヨーロッパで流行っているヴィアフェラータを初体験してきました。岩場にワイヤーと鉄のステップが用意されていて、カラビナの架け替えで岩遊びをするものです。高度感是有りますが、安全なので気楽に楽しめました。

その後、サンダカンへ移動し、オランウータンの保護施設の見学したり、リバーツーリングでボルネオ固有種のテングザルなどの野生動物を見てきました。

初めて訪れる熱帯多雨林の多様性に、私の中途半端な知識では全く太刀打ちできませんでした。高さ 60m ほどもある高木の存在感もなかなかのものでした。まだまだ自然を読み取る力の未熟さを実感した旅でした。



## 富士西麓の山ふたつ

投稿者：越田和男 投稿日：2012年3月4日(日)23時34分33秒

今週(2/27～29)は、パミール中央アジア研究会の仲間4名（皆さんJAC会員）で、富士の西麓・田貫湖畔の休暇村「富士」に2泊して、ささやかな雪山歩きをして来ました。

### ①烏帽子岳 1257m

本栖湖側登山口 900m から2ピッチ、1時間強の登り。雪道だったがアイゼン不要で山頂に。残念ながら富士は雲の中。精進湖、本栖湖や樹海を見下ろしてホットウイスキーとサンドウィッチの昼食を楽しんだ。さらに北へ稜線づたいに小一時間登ると、いかにも観光業者の名付けらしい厭らしい名前の「パノラマ台」なるピークがある。明治時代にこの辺りを歩いた英国人 H.G.ポンティングなる人の紀行文中には、明神山という名前があり、この方がよほどすっきりするのだが。

### ②長者ヶ岳 1336m

田貫湖畔 670m からの標準タイム2時間の登りだが、積雪もあり、老人グループらしく、3時間かけて登った。この日は晴天に恵まれ、終日迫力のある富士の西面・大沢崩れをまじかに望めた。山頂からは南アルプスの峰々も遠望出来て大満足。昨日の山より雪が多く、下りにはアイゼンを着けようかどうか迷いながら結局横着してつぼ足で降りてきた。

二日間まことに静かな山歩きで、一日目はゼロ、二日目にかなり山慣れた母娘の2名に会ったのみ。いまだきこんな山を歩くのはよほどの物好きということだろう。

さて、三日目だが、夜半よりのドカ雪で山歩きは断念したが、田貫湖畔の雪景色がオマケとなった。帰路の東名高速が雪の為沼津～大井松田間が通行止めとなり、並走する246号線の大渋滞に難儀した。大井松田から横浜にかけて対向車線に渋滞しているおびただしい数のトラックの車列をみて、日本経済も大したもんだと変に満足して家路についた。



## Re: (無題)

投稿者：武田 雄三 投稿日：2012年3月1日(木)22時41分43秒



> 一回生になるかもさんへのお返事です。

>

> > 女性 2 人のみですか？

>

> > 現在のところボード・クライミング派の女性 2 名で活動中、今年の新入生勧誘活動は「ボード・クライミング班」と山岳班に分けて募集」する。

>

> 山岳部部室には、登山の共同装備（テント・ロープ他の登攀用具・炊飯用用具）が用意されています。一度覗いて見て下さい。

>

> 甲南山岳会 武田 雄三

> 追記 当ホーム・ページの大学山岳部部員募集の項も参照下さい、連絡お待ちします。

---

### **(無題)**

投稿者：一回生になるかも 投稿日：2012 年 3 月 1 日(木)16 時 28 分 9 秒

女性 2 人のみですか？

---

### **Re: 2 月末でもってリタイアします**

投稿者：廣瀬健三 投稿日：2012 年 2 月 29 日(水)19 時 34 分 19 秒

> [No.1582\[元記事へ\]](#)

田邊 潤さんへのお返事です。

GET77,ダブルラッキーセブン、おめでとう御座います。先日「フリーテニス」を約 50 年ぶりにやりました。山岳部部室前でよくやった。賀茶さん、そして、何故かこれをプレイ中のリュウさんのあの声とやや猫背のお姿を思い出しました。（今テニスにこってます、来月はテニス合宿なるものに参加します）

---

### **2 月末でもってリタイアします**

投稿者：田邊 潤 投稿日：2012 年 2 月 27 日(月)10 時 40 分 39 秒

3 月の誕生日で満 77 歳になるのを機に 50 年勤めた会社を形の上でリタイアします。

形の上というのは、毎日会社へは出ず、何らかの用件のある時だけ出る、という意味です。本社は勿論子会社の役員もしておりますので、その用件が残るのです。3 月初旬より 10 日間ほどのコルチナ・ダンペッツォへスキーツアーへ行き、あとは全く暇になりますので、高遠で工作とガーデニングを楽しむ生活へ入る予定です。皆さん遊びに来て下さい。但し各務原を引き上げるわけではありませんので、どちらに居るか確認の上おいでください。ガチャ

---

### **(無題)**

投稿者：伊藤五介 投稿日：2012 年 2 月 19 日(日)07 時 07 分 40 秒

兄 伊藤文三がなくなりました 享年 91 歳

18 日多摩カトリック教会にて葬儀がおこなわれました



ご参列のグリーンさん越田、大関君寒い中ありがとうございました  
昨夜は文三の好きなユー・オリズ・バントの讃美歌を聞きながら就寝いたしました  
まずはご報告まで

## **お知らせ**

投稿者：武田 雄三 投稿日：2012 年 2 月 18 日(土)23 時 13 分 37 秒

\* 今年度の総会・慰霊祭下記日程にて執り行いますのでご予約下さい。（追って往復ハガキにてご案内）

1. 山岳会総会 4月21日（土）17時～ 平生記念 セミナーハウス 101号室

2. 慰霊祭 同22日（日） 芦屋ロック・ガーデン 慰霊碑

\* 第8回 甲南学園歌唱祭

日時 : 3月10日（土）正午～午後3時

場所 : 平生記念セミナーハウス

会費 : 三千元（昼食準備）

参加連絡 : 甲南大学同窓会 テレ 078-842-0357 ファックス 078-811-9366

申し込み : 3月3日（土）まで

第一部で旧制甲南高等学校「寮歌」、第二部で同「運動部部歌」（山岳部：山の歌）が「友誼校の参加もあり」合唱されます、興味の有る方は是非ご出席下さい。

## **伊藤文三先輩のご葬儀**

投稿者：越田和男 投稿日：2012 年 2 月 18 日(土)22 時 08 分 36 秒

カトリック多摩教会にて本日正午、ミサに続いて告別式がしめやかに執り行われました。

甲南からは弟のご五介さんは勿論ですが、文三さんと同期の福井グリーンさん、大関、飯田、水渡、越田の6名、東大山の会からも10名程が参列し故人を忍びました。

弔電の披露では、広瀬ポンの心の籠った文章が冒頭に読み上げられました。山の事、JAZZ のことなど故人の思い出を綴ったなかなか感動的な電文でした。

弔辞は東大の中村順二さんで、甲南から東大山岳部に進んだ伊藤（新一、収二、文三）三兄弟のこと、昭和16年の春に文三さんが浪高OBの佐谷建吉さんと鹿島槍荒沢奥壁を初登攀したこと、東大山の会が長年「学士会館」でやっている月例昼食会の世話人を長期間続けておられたことなどを披露されました。

告別式の締めくくりにはBGMで“When the Saint Go Marching In ”が流されていました。出棺をお送りした後、甲南勢はグリーンさんの発案で近所の食堂でビールと軽食。グリーンさんまだまだお元気で、今や我々の希望の星です。ノンキさんが抜けて寂しいけれど、4月の大関邸の花見での再会を約して散会しました。

ご報告まで。合掌

**ご冥福をお祈りいたします。**

投稿者：柏 敏明 投稿日：2012 年 2 月 17 日(金)20 時 41 分 24 秒

伊藤文三先輩のご逝去を知り、  
「1965 年度 甲南大学山岳会第一次ヒマラヤ遠征隊計画書」  
(外務省提出分)を取り出しました。

ガネッシュ・ヒマール遠征委員会

委員長 香月慶太 (55 才)、副委員長 田口二郎 (51 才)  
副委員長 福田泰次 (43 才) 副委員長 伊藤文三 (45 才)  
委員幹事 阿部公義 (29 才) 田邊潤 (29 才) 美田靖夫 (25 才)  
日程 9 月 20 日～11 月 29 日 費用 外貨 2,000 \$ (72 万円) 円貨 148 万円  
隊員構成 隊員 4 名 シェルパ 5 名 連絡将校 1 名 ポーター 20 名  
隊長 伊藤文三 (45 才) 副隊長 雨宮宏光 (28 才)  
隊員 鷗木洋 (24 才) 柏敏明 (22 才)  
皆さん、本当に若かったです。(敬称略)

そうです、文三先輩はその時の隊長だったのです。  
当時、勤めておられた出版社を退社され、ガネッシュの遠征準備に  
専念されました。乗鞍岳位ヶ原の甲南ルームで初めてお会いし、その後、  
遠征の準備等で上京した折り、確か田無だったと思いますが、  
ご自宅にお伺いしたり、東大山の会の会合等に連れて行って頂き、  
色々な方に引き合わせて頂きました。何処に行かれても飄々とされていて  
皆さん、顔なじみで親しく、流石、東大と感心したものでした。

残念ながら、遠征は印・パ戦争のため許可が下りず、中止となりましたが、  
その後も総会や乗鞍集会でお会いする度に、仕事はどうしているかと、  
気を掛けていただきました。山は乗鞍と上高地散策位しかご一緒出来ませんでしたが、  
何時もニコニコとして、旧制時代の楽しいお話を聞かせていただきました。  
心から、感謝とご冥福をお祈りいたします。 合掌。

**伊藤文三さん**

投稿者：武田 雄三 投稿日：2012 年 2 月 16 日(木)16 時 17 分 16 秒

また一人、敬愛する旧制の大先輩が亡くなられました。残念では有りますが、91 才の天寿を全うされたのだ  
と……

小生、文三さんとの思い出は決して多く有りません。最初にお話し出来たのが '0 4 年の慰霊祭に参加さ  
れた時の事 (確か荒地山経由ザイルを使って慰霊碑にお供した)、これが最後の慰霊祭参加になるだろう  
と仰っておられました。

その後は毎年４月に開かれる大関邸の「花見の会」で３度程ご一緒出来、温和な口調で思い出話を静かに話されるお姿が昨日の事の様に・・・。

度々山嶽寮に投稿頂き、旧制の語りべの一人として彩を添えて頂きました。

甲南山岳会に対する熱い思いを謝し、安らかに眠られん事をお祈り申し上げます。

### ノンキさんを悼む

投稿者：田邊 潤 投稿日：2012 年 2 月 16 日(木)13 時 32 分 3 秒

幻のガネッシュヒマール遠征隊の隊長であったノンキさんの訃報に接し、心よりお悔やみ申し上げます。その時の隊長の写真入り新聞報道記事は今でも私の部屋の壁に貼ってあります。我々新制の山岳部員が日頃お付き合いのあった旧制 OB の最高年齢の方々の一でりました。フクデンさんはじめその年齢の方々が次々とお亡くなりになる訃報は悲しきかぎりです。お通夜、告別式共に参加することができませんが、ご冥福をお祈りします。

### 伊藤文三氏の御葬儀

投稿者：廣瀬健三 投稿日：2012 年 2 月 15 日(水)17 時 58 分 5 秒

今朝 5. 30 分に 91 歳で御逝去されました。下記の如くお知らせ致します。

1. 御通夜：2 月 17 日（金） 6. 00 より
2. 告別式：2 月 18 日(土) 12. 00 より
3. 場所：17/18 日ともにカトリック多摩教会  
多摩市聖ヶ丘 1-30-2 tel 042-374-8668
4. 喪主：令夫人 伊藤寿子様

### 訃報

投稿者：廣瀬健三 投稿日：2012 年 2 月 15 日(水)15 時 50 分 49 秒

本日の早朝、伊藤文三大先輩がお亡くなりになりました。詳細追って掲示します。合掌

### Re: 南里先生、山本君、ご無沙汰しております。

投稿者：山本恵昭 投稿日：2012 年 2 月 13 日(月)18 時 59 分 1 秒

> [No.1572\[元記事へ\]](#)

石塚さん

甲南高校山岳部、型にはまらず自由奔放に山にスキーに面白かったです。  
豪傑石塚さんの影響大です。

毎年 4 月下旬の土曜日に平生記念館で甲南山岳会の総会があります。  
総会后、たいてい J R 住吉駅前で一杯やってます。  
また、翌日はロックガーデンに慰霊祭。

日程が決定すれば、この掲示板にも掲載されると思います。  
ご都合がよければ、ご参加されませんか。

### **南里先生、山本君、ご無沙汰しております。**

投稿者：石塚直也 投稿日：2012年2月10日(金)01時01分10秒

エチオピアとは羨ましい。

無事ご退院されたとは聞いておりましたが、もうすっかりお元気になられたのですね。

よかった。

豪快な高校生、とご紹介いただきましたが、当時の南里先生こそ、あの華奢な身体のどこにそんなパワーが、  
と思えるほどの豪快な先輩でしたよ。

南里先生や福田先輩にご指導いただいたことをつい先日の事の様に思い出します。

高校生だったにもかかわらず、大学の夏合宿に参加させていただいたり、国体予選社会人の部にチャレンジ  
できたのも、諸先輩の暖かいシゴキの御陰と感謝しております。

今思えば恥ずかしい限りの思いあがりですが、当時、「岩登り禁止。積雪期の登山合宿禁止。ガソリンコンロ  
禁止」の高体連なんてアホか、と勝手に連盟脱退宣言してみたり、と好き勝手にさせていただけたこと、有難  
く、懐かしく思い出します。

またどこかの山でお会いしましょう。

と締めくりたいところですが、山歩きからすっかり遠ざかってしまった中年オヤジ。

また何処かの飲み屋でお会いできれば嬉しいです。

### **雪見会有難う御座いました。**

投稿者：青木 宏安 投稿日：2012年2月6日(月)17時05分15秒

いつもながら、お礼のメール遅れて済みません。私も2／27より鐘の鳴る丘で鍛えた技術を実践すべく  
チロルへ向けて出発します。飯田先輩、南井先輩に負けじとガンバって心を癒して参ります。

### **Re: 計報・美田靖夫様**

投稿者：山本恵昭 投稿日：2012年2月5日(日)22時13分29秒

> [No.1568\[元記事へ\]](#)

本日、職場同僚のご親族のお通夜と重なり、皆様が帰られてからお参りしてきました。

岡本に事務所をお持ちだった頃、お伺いすると「お昼に行こか」と良くご馳走になりました。

スキーのことで色々お話をした記憶があります。

ご冥福をお祈りいたします。

### **美田さんの計報**

投稿者：大森雅宏 投稿日：2012年2月5日(日)17時04分28秒

昔、美田さんが冷凍食品の仕事をしておられた頃、（私が大学 1・2 年の頃）学園祭に使ったらいとトウモロコシを部室に持ってこられたり、釜めしなど缶詰のご飯をたくさんいただいたりしたことがありました。また、部員に飲食店や電気製品修理のアルバイトを持ってこられたりしました（これは 4 年の頃）。飲食店に行った泉はずっとそのセンで今に至っています。

日常や山やスキーは活動的な時期とそうでない時期を繰り返しておられました。神戸の震災の時は活動的な時期でした。交通規制の方法に問題があると須磨警察に抗議した、というようなことを聞かされた覚えがあります。同じころ、震災でご自宅の石垣が崩れたので修理を手伝ってほしい、と言われて大分通って、一応積み戻して恰好をつけたことがありました。そのお礼にと家族で県北のスキーに招いていただき、後で子供たちが小学生らしいお礼状を出したら随分喜んでくださいました。

ご冥福をお祈りいたします。

### **訃報・美田靖夫様**

投稿者：越田和男 投稿日：2012 年 2 月 4 日(土)19 時 39 分 5 秒

昭和 35 年卒の美田さんが肺炎で本日亡くなられたとの報せがありました。  
葬儀次第を下記いたします。

通夜：2 月 5 日（日）18：00

告別式：2 月 6 日（月）10：00

場所：神戸市兵庫区神明町 1－13

法蓮寺

電話 078－671-7094

喪主：志村哲夫様

美田さんは小生の一年先輩で、岩登りとスキーの得意な方でした。晩年は体調すぐれず山岳会の会合にも出て来られなかったもので、しばらくご無沙汰の内の訃報でした。謹んでご冥福をお祈りいたします。

### **雪見会お礼**

投稿者：金井健二 投稿日：2012 年 1 月 31 日(火)09 時 48 分 33 秒

甲南の皆様

先日は雪見会へのお誘いありがとうございました。武田会長をはじめ皆様のお陰様で大変愉快的な 2 日でした。また 60 年近くの歳月を経てのガチャさんとの再会も嬉しかったです。いろいろ大病をされた由ですがあの元気な滑りを見て安心しました。さすが甲南の山屋です。ガチャさんの前宣伝が効きすぎて、80 才のスキーを注視されましたが、きれいに圧雪されたゲレンデのおかげでロートルのヨレヨレ・スキーがボロを出さずに済んだのは幸いでした。来年も何とか参加したいと思いますのでよろしくお願いします。



梅池からた蓼科高原の原田山荘に移りましたが、ご近所に先住の関学の青木さんと24日にブランシェ・鷹山というグレンデで一日遊んで、25日夜 JAC 関西支部新年会に出席後帰宅しました。あらためてお礼申し上げます。

モリスさんは東京在住、彼とは昨年まで、3回チロルにスキーに行きました。一昨年までは学生時代以来のハード・トレーニングを続け、青梅マラソンにも毎年出場するなどマラソン・ランナーでもありましたが、癌がみつかり現在は休養中ですが元気です。

金井健二（神戸 OB）

## 雪見会

投稿者：谷 勇輝 投稿日：2012年1月29日(日)00時12分4秒

雪見会参加の皆さまへ

2日間大変お世話になりました！

今回は初めてお会いする方々もあり、とても楽しく二日間過ごすことができました。

遅ればせながら、日曜日グレンデスキーでの一こまを添付します。



## 雪見会 御礼

投稿者：小西 啓右 投稿日：2012年1月28日(土)14時16分58秒

雪見会お世話になり、楽しく過ごさせて頂きありがとうございました。

白馬乗鞍、天狗原の斜面は雪重たく難儀しました。山スキーなかなかマスターできません。

梅池の後、野沢で体重を前に持つことを意識して滑り、なにか掴んだ気がしました。

来年もよろしくお願いします。

## 雪見会で奮起（御礼）

投稿者：南井英弘（K G A C） 投稿日：2012 年 1 月 25 日(水)20 時 56 分 23 秒

雪見会に参加させて頂き有り難うございました。

今回は神戸大と関大からも参加があり、総勢 26 名、賑やかな 4 K 山岳会の皆さんと一緒で交遊を広げることができ、嬉しき限りです。

数年前から甲南の方々とは 80 歳までは元気に滑ろうと話合っていました、来月には 80 歳を迎えられる神戸大の金井健二さまが素晴らしい滑降を見せて下さいました。このご様子だと 85 歳になられても優雅なスタイルでスキーを続けられることでしょう。

総勢の中でスキーはドベタであることを自覚しました。気合を入れ直して優雅なスキーが楽しめるようスキーの基本「直滑降」からトレーニングのし直しです。今後とも宜しくお願い致します。

---

## 雪見会

投稿者：廣瀬健三 投稿日：2012 年 1 月 25 日(水)17 時 31 分 20 秒

金井健二さんと田邊賀茶さんが再会され、大昔のスキーを思い出し乍ら、楽しいひと時を過ごされたようで、大変嬉しく思います。

---

## モリスさんのこと

投稿者：越田和男 投稿日：2012 年 1 月 24 日(火)23 時 47 分 30 秒

田邊 潤さんへのお返事です。

金井健二さんとの会話の中で懐かしいモリスさんの事が出てきましたので一言。

モリスさんが山岳部の冬山合宿に参加されたのは小生が大学一年、初めての冬山の時（昭和 32 年 12 月）でした。賀茶さんのリーダーで、猿倉から小日向経由で杓子に登るというもので、ものすごいドカ雪で頂上には登れませんでした。

旧制高校 O B のモリスさんは既に社会人でしたが、全行程で我々と行動を共にされました。山岳部の O B ではなかったですが、スキーは既に達人で、小柄ながらバスケットで鍛え上げた筋肉の塊のような感じで、毎日牛乳を一升飲んでいるという話にびっくりした記憶あり。

ついでに思い出すのはガチャさんのお陰で命拾いしたこと。ドカ雪の中、猿倉大地で深いラッセルに悩まされていたのですが、数パーティが既に台地の上に幕営しており、いいかげんにこの辺で我々もテントを張れば良いのにと、ブツサ云いながら賀茶さんの判断待ち。賀茶さんの判断で、台地を過ぎた小さな尾根上に幕営しました。その後も雪は降りやまず、我々は小日向のコルに数日間閉じ込められました。

頂上を諦めて細野に下山してみると、下では大騒ぎが。ドカ雪の最中に長走沢に大雪崩が発生し、猿倉大地に幕営中の数パーティがやられて、死者 7 名を出したとのこと。我々はそんなこと知らずに小日向のコルのテントで雪と格闘していたのでした。若し猿倉大地で幕営していたら ???

小生初めての冬山で、両手首を凍傷にやられ、どうしたものかと落ち込んでいたのですが、細野に下山して、丸山徳英さんの民宿（白樺荘）に落ちつくや即、この辺りに詳しいモリスさんが医者に連れて行ってくれたのでした。

この合宿で思い出すのは、モリス、賀茶、お富さん、フルイチさん、伊丹さん、ポン、ノンキ・・・  
テントひと張りだったからこんなところか。皆さん若かったですね。抜けてたらゴメン。

### **雪見会のお礼**

投稿者：田邊 潤 投稿日：2012 年 1 月 24 日(火)12 時 13 分 10 秒

広瀬健三さん、山本恵昭さん有難うございました。  
神戸大の金井健二さんと 60 年ぶりに一緒に滑ることができました。60 年前に、この方に追いつき追い越したいと思ったものですが、今回のご一緒に、私とは滑り方は異なるもののやっぱり追いつけてないことが判りました。しかも私より四つも年上の 80 歳におなりになるのに、力の入らないしかも付いていくのにやっとこさというスピードでお滑りになることに感動しました。広瀬さん、山本さんのお陰でこの感動を味わうことができたことを心よりお礼を言います。リフトで一緒に滑った時に、オタマやニャン、そしてモリスの話が出てきたのにも驚きました。特にモリスは山岳部でもないのに、山のムービーを撮りたいと、我々の冬山(春山?)合宿に全行程一緒にムービー撮影されたことを金井さんもお存知でした。来年もまたお会いできることを心より願っております。

### **雪見会のお礼**

投稿者：山本恵昭 投稿日：2012 年 1 月 23 日(月)22 時 43 分 27 秒

飯田様、雪見会参加の皆様

いろいろお心遣いいただき有難うございました。

今年は、神戸大山岳会から 5 名、関大山岳会から 1 名のご参加もあり、とても賑やかな会となりました。土曜夜、皆様の自己紹介スピーチをそれぞれユニークで、楽しませていただきました。

日曜日は、娘と二人で成城小屋まで林道散歩。雪のテーブルを作って、カップヌードルと焼きクッキー、焼きスルメでランチ。娘のスキー靴が合っていなかったため、意外と下山に手間取りましたが、晴天の下、親子で久しぶりにスキーハイクを楽しみました。

### **山岳保険**

投稿者：福田信三 投稿日：2012 年 1 月 18 日(水)09 時 19 分 28 秒

昨日お知らせしました通り、23 年度会員の皆様宛に申込書などの郵送を依頼しました。

23 年度は 24 年 3 月 31 日が期末日となり、その日まで有効です。

更新希望の方は早めに手続きをされることをお勧めします。

福田

### **平成 24 年度 山岳保険**

投稿者：福田信三 投稿日：2012 年 1 月 17 日(火)15 時 57 分 58 秒

平成 24 年度 山岳保険申込みの時期となりました。

今回より、申込票記入欄に本人署名欄が新設されました。

申込み表作成事項の方法欄には“ご本人の署名”と記してあります。  
ということは、私がとりまとめて書くというわけにもいかず、持ちまわって署名を  
いただくこともできません。故に今回より皆様個人で加入していただかざるを得ません。  
平成 23 年度加入者につきましては共済会から申込用紙を送るよう依頼します。  
また、新たに加入されたい方は個人でホームページをご覧の上手続きをしてください。  
<http://www.jma-sangaku.org/kyosai/profile/>  
福田

---

### **Re: お久しぶりです。香月さんの曾孫さんの話**

投稿者：越田和男 投稿日：2012 年 1 月 16 日(月)23 時 44 分 58 秒

南里章二さんへのお返事です。

いい話ですね。樋口勇太君には、山岳部へ入るかどうかは別にして、ぜひ「山嶽寮」の 75 周年記念号  
(および香月さんが「山嶽寮炉談」をお書きになった頃のバックナンバーの何冊か)の在庫があれば入学祝  
いとして進呈しては如何。(井上君よろしく)

> 一昨日、甲南中学の入試があり、私は面接を担当していました。一番最後にご両親と入ってきた受験生  
に「なぜ甲南を選んだのですか。」と尋ねると「曾お祖父さんが、昔甲南で山岳部をつくったとききましたの  
で。」参考までに「その方のお名前は」と聞きますと何と「香月慶太です」。立場も忘れ思わずオーツと歓声を  
あげてしまいました。ご両親からは「お祖父さんの葬儀のとき、甲南の方々が皆で部歌を歌って下さり、卒業  
生の絆の強い学校だと思い、息子を受けさせることにしました。」というお言葉をいただきました。その明るく可  
愛いお子さん樋口勇太君は筆記試験もクリアし昨日、見事に合格を果たしました。

---

### **お久しぶりです。**

投稿者：南里章二 投稿日：2012 年 1 月 16 日(月)10 時 23 分 47 秒

昨年末から 10 年ぶりにエチオピアを旅し、帰国後公私とも目まぐるしい忙しさの中、一月近く掲示板を見  
ることが出来ませんでした。久しぶりに目を通したところ、石塚君の投稿を発見しました。彼は私の高校山岳  
部顧問時代、とびきりの豪傑でした。2 年前、私が短期間入院していたとき、どこから聞き付けたのかお見舞  
に訪れてくれました。30 数年ぶりの出会いでした。またお会いしたいものです。

一昨日、甲南中学の入試があり、私は面接を担当していました。一番最後にご両親と入ってきた受験生  
に「なぜ甲南を選んだのですか。」と尋ねると「曾お祖父さんが、昔甲南で山岳部をつくったとききましたので。」  
参考までに「その方のお名前は」と聞きますと何と「香月慶太です」。立場も忘れ思わずオーツと歓声をあげて  
しまいました。ご両親からは「お祖父さんの葬儀のとき、甲南の方々が皆で部歌を歌って下さり、卒業生の絆  
の強い学校だと思い、息子を受けさせることにしました。」というお言葉をいただきました。その明るく可愛いお  
子さん樋口勇太君は筆記試験もクリアし昨日、見事に合格を果たしました。

---

### **Re: 雪見会**

投稿者：山本恵昭 投稿日：2012年 1月15日(日)17時42分55秒

> [No.1553\[元記事へ\]](#)

いつもお世話になります。

21日夕食から22日朝のメンバーに、私と娘を入れてください。

以前次女がお世話になりましたが、今回は長女が同行します。

スキーは下手ですが、天気が良ければ林道散歩くらい連れて行こうと思います。

> 雪見会の各自の食事 下記のように承っております。間違っていたら訂正願います。

> 敬称略

> 19日朝から20日朝

> 石原

> 20日朝から23日朝

> 浪川 上本 柏 小西

> 20日夕食から23日朝

> 雨宮 塩崎 安井 岡 田辺 南井 飯田

> 21日朝から23日朝

> 武田 井上 山本（ぽっぽ）

> 21夕食から23日朝

> 金井 田中 高田 橋本 原田

> 21日夕食から22日朝

> 国分 谷 青木 井上（神戸大）

> 以上

## **雪見会**

投稿者：國分 投稿日：2012年 1月15日(日)09時21分59秒

よろしくお願いします、楽しみにしています。

## **雪見会**

投稿者：飯田 進 投稿日：2012年 1月13日(金)13時31分1秒

雪見会の各自の食事 下記のように承っております。間違っていたら訂正願います。

敬称略

19日朝から20日朝

石原

20日朝から23日朝

浪川 上本 柏 小西

20日夕食から23日朝

雨宮 塩崎 安井 岡 田辺 南井 飯田

21日朝から23日朝

武田 井上 山本（ぽっぽ）

21夕食から23日朝



金井 田中 高田 橋本 原田  
2 1 日夕食から 2 2 日朝  
国分 谷 青木 井上 (神戸大)  
以上

<http://6808.teacup.com/konanalpine/bbs>

### 雪見会

投稿者 : 飯田 進 投稿日 : 2012 年 1 月 13 日(金)11 時 41 分 11 秒

国分さん 場所 武田のユースに聞いてください。

部屋 1 7 号室に入ってください。

谷さん 1 2 号室に入ってください。

<http://6808.teacup.com/konanalpine/bbs>

### 雪見会

投稿者 : 飯田 進 投稿日 : 2012 年 1 月 13 日(金)11 時 28 分 7 秒

ぽっぽ山本さん。1 7 号室に入ってください。

<http://6808.teacup.com/konanalpine/bbs>

### 雪見の会

投稿者 : 國分廣昭 投稿日 : 2012 年 1 月 12 日(木)15 時 31 分 36 秒

謹賀新年

今回参加お願いいたします。場所が良くわかりませんので、教えてください。

1 月 21 日夕食と 22 日朝食頼みます。JR で行く予定です。

飯田様よろしく。

### 雪見会

投稿者 : 谷 勇輝 投稿日 : 2012 年 1 月 9 日(月)22 時 20 分 18 秒

謹賀新年

飯田様

新年より大変お世話になります。

小生、21 日 (AM10 時離阪) 夕食から 22 日朝食まで、で宜しくお願い致します。

### 雪見会

投稿者 : 青木 宏安 投稿日 : 2012 年 1 月 9 日(月)08 時 02 分 26 秒

1 月 2 1 日午後入館予定ですので宜しく。飯田様には色々お世話になります。

関学山岳会青木

## **Re: 柏さん**

投稿者：柏 敏明 投稿日：2012 年 1 月 6 日(金)22 時 54 分 35 秒

> [No.1546\[元記事へ\]](#)

ご配慮、有り難うございました。電子メールでしたので、インターネットとは違うと思って、電子メールにアドレスを載せました。怖いものですね。今後、気をつけます。

懲りもせず、又、スキー板を買ってしまいました。  
ご指導のほどを宜しくお願いします。

---

## **Re:柏さん**

投稿者：田邊 潤 投稿日：2012 年 1 月 6 日(金)17 時 19 分 7 秒

NET に自分のアドレスを文中に出しては駄目です。  
せっかく、配慮したつもりなのに。  
私にメールを打つと文中に書かなくてもあなたのメルアドは判ります。すぐに消去しましたから実害は発生しないと思いますが、今後ご注意のほどを。

---

## **メールの依頼**

投稿者：田邊 潤 投稿日：2012 年 1 月 6 日(金)12 時 11 分 19 秒

柏 敏明さん、山本 正博さん  
メールを入れましたが、2 度も「入りません」で返送されてきました。  
小生宛にメールしてください。

---

## **雪見会の訂正**

投稿者：Donnkichi 投稿日：2012 年 1 月 6 日(金)11 時 23 分 52 秒

飯田様 新年から大変お世話になります、小西・柏・上本・浪川は 20 日朝食から 23 日朝食までお願いします。

---

## **雪見会**

投稿者：飯田 進 投稿日：2012 年 1 月 6 日(金)10 時 18 分 42 秒

謹賀新春  
本年もよろしくお願い申し上げます。  
まずは雪見会。参加予定者は以下の通りになっております。間違っていたら訂正願います。  
敬称略  
20 日 夕食から 23 日 朝食まで。  
雨宮 田辺 南井 岡 安井 塩崎 飯田  
21 日 朝食から 23 日 朝食まで。

武田 柏 小西 浪川 上本 井上 ぼっぼ山本  
21日 夕食から 22日 朝食まで  
山本（恵）  
以上。

<http://6808.teacup.com/konanalpine/bbs>

### あけましておめでとうございます。

投稿者：森本寛之 投稿日：2012年 1月 5日(木)01時 53分 16秒

甲南山岳会のみなさま、あけましておめでとうございます。  
ご無沙汰しております。2008年卒の森本です。

昨年3月末よりバンコクに赴任してから約9ヶ月が経ちました。  
今年はタイ南部のピピ島でスキューバダイビングなどを楽しみながら新年を迎えました。  
山を忘れたわけではないのですが、タイでは山登りというスポーツの概念が皆無に近く、タイに来てからまともに一度も山登りができていません。

こちらの掲示板は度々拝見しており、カニキノ旅行や雪見会などの投稿を見ては懐かしく思います。  
社会人になってからは赤穂、九州久留米、タイ・バンコクと転勤し徐々に神戸から遠ざかっております。  
次は。。

東日本大震災による混乱が収まらぬ中、海外転任し、かと思えばタイではアユタヤが大洪水に見舞われ、  
直接の被害こそ無いものの大変な一年でした。

もうすぐバンコクでの生活も2年目となり、今年こそは平穏な一年になればと思います。  
基本的に山登りができない国ですが、バンコクに来られることがあれば是非連絡ください。

### 南半球

投稿者：福田信三 投稿日：2012年 1月 3日(火)13時 57分 2秒

広瀬さん  
2000年のミレニアム以来、毎年夏と冬には南半球に居ます。  
パース、メルボルン、ゴールドコースト、オークランドのいずれかです。  
別に何をするでも無いのですが、こちらの食材で出来るものを作るのが楽しみです。  
そしてその地の雰囲気を楽しんでいます。

どこの教会もクリスマスはいっぱいです。宗教心が無くても入り易いのが  
クリスマスでしょう。日本の初詣も同じかも知れません。  
私はカトリックですが今年は聖公会の教会へ行きました。  
ほとんどが白人でアジア系は数えるほどしか居なく驚きでした。  
カトリックでは半数以上はアジア系です。

次回はバザーに行かれるのをお勧めします。

---

**Re: 今年もよろしく願いいたします**

投稿者：廣瀬健三 投稿日：2012 年 1 月 2 日(月)16 時 30 分 10 秒

> [No.1539\[元記事へ\]](#)

福田信三さんへのお返事です。

只今、真夏の豪州とは羨ましい！今日は家内について池田のカトリック教会で、新年のミサにあずかってきました。宗教心皆無で不真面目物の自分ですが、年一回心の清めに行くようになりました。山獄寮でお世話に成り、有り難う御座います。

---

**Re: 今年もよろしく願いいたします**

投稿者：福田信三 投稿日：2012 年 1 月 1 日(日)09 時 31 分 3 秒

福田信三さんへのお返事です。

- > メルボルンは日本より 2 時間先に新年を迎えました。
- > カウントダウンと 360 度のパノラマ花火で 2012 の幕開けです。
- > 皆様のご多幸をお祈りいたします。
- > 福田



### 今年もよろしくお願いいたします

投稿者：福田信三      投稿日：2012 年 1 月 1 日(日)09 時 26 分 52 秒

メルボルンは日本より 2 時間先に新年を迎えました。  
カウントダウンと 360 度のパノラマ花火で 2012 の幕開けです。  
皆様のご多幸をお祈りいたします。  
福田